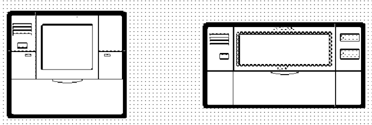
対象リモコン	RMC-KD1（台所リモコン） RMC-BD1（浴室リモコン）



MITSUBISHI

三菱 自然冷媒 ヒートポンプ式
電気給湯機

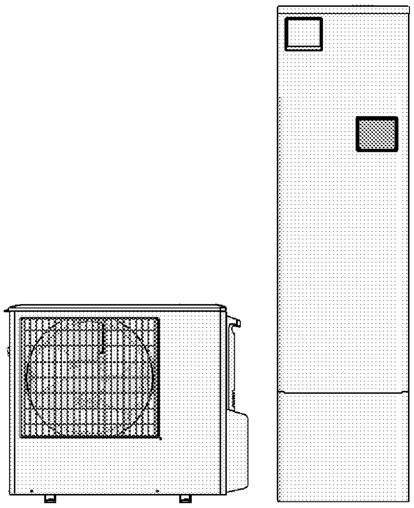
季節別時間帯別電灯／時間帯別電灯（通電制御型）

システム形名

SRT-HP37WZ1（エスアールテー エイチピー ダブリュウゼット）
SRT-HP43WZ1

（形名の表示位置：7ページ）

取扱説明書



●正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの「取扱説明書」を必ず読み、大切に保管してください。

●お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。

●「保証書」「据付工事説明書」「据付工事確認書」は、必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。給湯機を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者の方へ渡してください。

●この商品は日本国内専用です。

* 6 6 C 6 0 5 *

ご使用の前に

特長・ご使用の手順 2
安全のためにかならずお守りください 4
ご使用にあたってのお願い 6
各部のはたらき 7

よく使う機能

湯はり手順 11
自動でおふろにお湯を入れる 12
湯はりの「湯温」と「湯量」をきめる 13
あつくする（追いだき） 14
ぬるくする（お湯の温度を下げる） 15
お湯をたす（たっぷり） 16
インターホンを使う 17
たくさん お湯を使う（わき増し） 18
お湯が少なくなったとき 19

上手な使い方

「蛇口・シャワー」の温度を決める 20
予約した時間におふろにお湯を入れる 21
熱いお湯をたす（高温さし湯） 22
音声ガイダンスの音量を調節する 23
タンク内の湯温を表示する 24
お湯の使用量を見る 25
わき上げモードを設定する 26
「深夜のみ」のわき上げで使う 27
ふろ自動運転の継続時間を変更する 28
こんなこともできます 29
数日間わき上げを停止するとき 30
洗浄 31

準備

初めて使う（タンクに水を入れる） 32
時刻を合わせる 34
電力契約モードを選ぶ 35

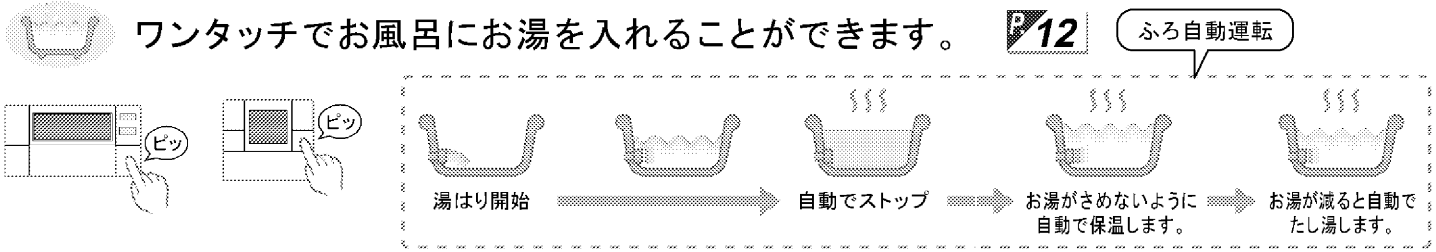
こんなとき

凍結防止 36
停電・断水時など 37
長期間使用しない 38
災害などによる断水 40
定期点検（有料） 41
仕様・機器の役割など 42
お手入れと点検 44
故障かな？ 46
アフターサービス 50

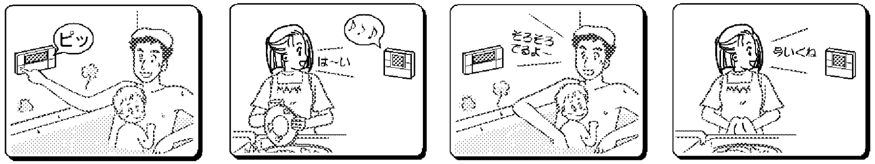
特長

よく使う機能

ワンタッチでお風呂にお湯を入れることができます。 P12



インターホンを使って会話ができます。 P17



お湯をあたためなおすことができます。 P14

上手な使い方

わが家の使用量に合わせてお湯をつくります。

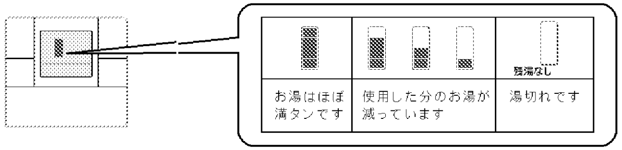
わき上げモードをおまかせに設定しておくだけで季節や過去の使用量から、
毎日のお湯の温度を設定します。

お湯をあまり使わない **夏** は
▼
わき上げ温度を 約75℃ に
自動で設定。

熱いお湯をたくさん使う **冬** は
▼
わき上げ温度を 約90℃ に
自動で設定。

わき上げモードには「おまかせ」の他に「多め」、「少なめ」があります。 P26

残ったお湯の量がひと目でわかります。 P19



さらに!
使ったお湯の量も見ることができます。 P25

ご使用の手順

①必ずお読みください。

「安全のために必ずお守りください」 P4
「ご使用にあたってのお願い」 P6

※お使いになる際に、必ず守っていただきたいことが記載してあります。

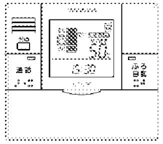
▼

②台所リモコンの表示を確認します。

点灯している

そのままご使用できます。（③へ）

「残湯なし」の表示がでている場合は [沸タン] を押してください。約8時間でタンク全体のお湯をわかします。 P18



点灯時（例）

消灯している

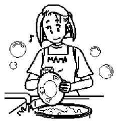
初めて使う（タンクに水を入れる） P32 に従ってください。

▼

③お湯を使ってみましょう。

蛇口やシャワーを使う

- 蛇口やシャワーの温度を決める P20



おふろに入る

- おふろの温度と量を決める P13
- おふろのお湯を入れる P12

▼

④お手入れをします。

- 日常のお手入れ P44
  時刻の確認・浴槽アダプタの掃除・注水洗浄（P31）など
- 年に2～3回のお手入れ P44

ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

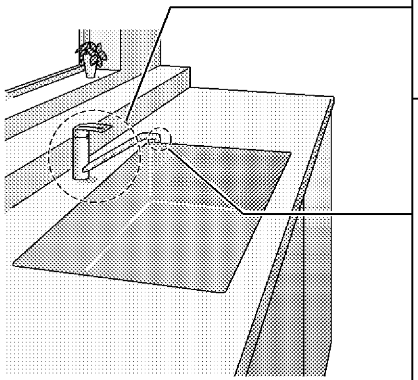
⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。	⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。

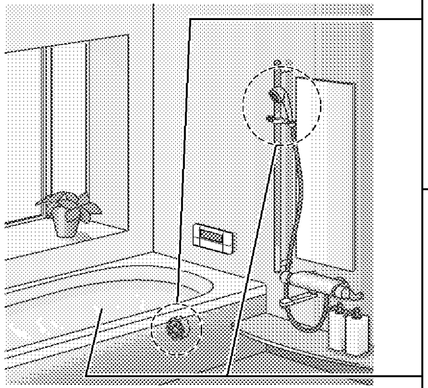
■本文中や機器に使われる図記号の意味は次のとおりです。

⃠	禁止	!	指示に従う	⚠	感電注意	⚠	高温注意	⚠	発火注意	⚠	回転物注意

やけどを防ぐために!

⚠警告





- 給湯時は、湯水混合栓に手を触れない（やけど注意）
- 使いはじめは、湯温を確認する
  特に朝の使いはじめは、しばらくお湯に触れないでください。
  空気の混ざった湯が飛び散ることがあります。
- 「あつく」スイッチを使用するときは、浴槽アダプターから離れる（やけど注意）
- 入浴時やシャワー使用時は、必ず、指先などで湯温を確認する
- ヒートポンプ配管に手を触れない（やけど注意）
- 給湯温度を変更するときは、他の蛇口の使用状況を確認する

部品名は各部のはたらき（☞7）をご覧ください。

安全に使用するために

⚠警告

- 浴槽アダプターのカバーを外したまま使用しない
  髪の毛等を吸い込まれるなど思わぬ事故を起こすことがあります。
- 前面カバーを開けない
  改造しない（分解禁止）
- 近くにガス類や引火物を置かない
  （ガスボンベからは2m以上離す。）
- ヒートポンプユニットの蒸発器のフィンや空気吹出口に手や棒を入れない
- 異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器の電源レバーを下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「三菱電機修理窓口 ☞51」へ連絡する

⚠注意

- 浴槽アダプターをふさがない
  配管が故障し、水漏れすることがあります。
- そのまま飲用しない
  長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。
  - 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
  - 熱いお湯が出てくるまでの水（配管にたまっている水）は、雑用水としてお使いください。
  - 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、据付工事店（販売店）へ点検を依頼してください。
- 機器に乗ったり、物を乗せたり、配管に力を加えたりしない
  （事故・やけどの原因になります。）

機器の点検・お手入れに関する注意

⚠警告

- 漏電遮断器の動作を確認する ☞44
- 逃し弁の点検をする（タンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。）☞44
  - 点検時は内部の配管に手を触れない
  - 点検終了後、操作窓は閉じる
- アース工事を確認する（アース工事）
  （故障や漏電のときに感電することがあります。アースの取付けは、据付工事店（販売店）へお問い合わせください。）

⚠注意

- ヒートポンプユニットの架台が傷んだ状態で使用しない
  （ヒートポンプユニットが落下、転倒し、けがをすることがあります。）
- 凍結防止対策の確認をする ☞36
  （タンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。）
- 床面が防水・排水処理されているか据付工事店（販売店）へ確認する
  （水漏れが起きたとき大きな損害につながることがあります。）
- 操作カバー・操作窓・配管カバーは閉じる
  （雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。）

長期間使用しないとき、使用を再開するとき

⚠警告

- 長期間使用しないときは、本書の手順に従って、機器と配管内の水を確実に抜く ☞38
  - 排水時はお湯に手を触れない
  - タンクの熱湯を直接排水しない

⚠注意

- 初めて使用するときや、使用を再開するときは、本書の手順に従う ☞32

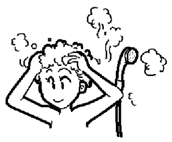
ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

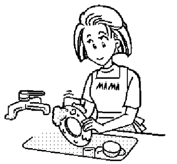
ご使用にあたってのお願い

お湯を上手に使う

貯湯式なので1日に使用できるお湯の量は限りがあります。

- シャワーは止めながら（髪を洗っているときは止めましょう。）
- 洗いものをするときも止めながら

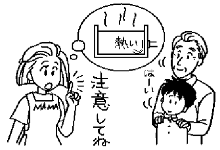




流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

「追いだき」、「高温さし湯」についてのお願い

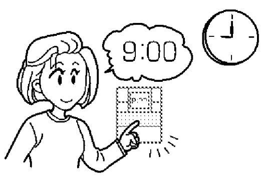
追いだきや高温さし湯を行うと、浴槽アダプターから、熱いお湯が出ます。お子さまや高齢者の方の取扱いについては、特に注意してください。



安全のため、あつくスイッチは3秒以上押さないとお湯が出ません。

リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻がずれた場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。



時刻がずれていると、電気料金は割高になります。

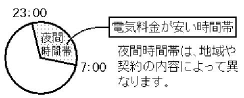
入浴剤を使うときのお願い

〈避けて頂きたい入浴剤〉
ふろ循環ポンプの不具合や配管等の金属腐食の原因になります。

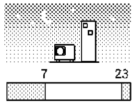
- 炭酸ガスにより発泡させるもの
- 硫黄成分が含まれるもの
- 炭酸カルシウムを含むもの（濁り湯状にさせるもの）

夜間時間帯のご使用について

この給湯機は主に、夜間時間帯にお湯をわかしますので、この時間帯にお湯を使うと、昼間にわき増しを行い電気代が高くなる場合があります。



夜間時間帯は、地域や契約の内容によって異なります。



電気料金が安い夜間時間帯に主にお湯をわかします。

湯はりをするときのお願い

湯はりをするときは、次のことをご確認ください。

- 浴槽の残水を排水して排水栓を閉じる
- 浴槽のふたをする

リモコンに水をかけない

- 台所リモコンは防水タイプではありません。水をかけないでください。故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが、なるべく水をかけないでください。故障の原因になります。

機器周辺部の点検

- 積雪時は機器の周囲を除雪してください。（誤動作や故障の原因）
- ヒートポンプユニットの周囲に通風の妨げとなるものを置かない。（性能低下や故障の原因）

機器の設置状況などを確認する

以下の場所に設置されている場合は、事故や故障などの原因となります。

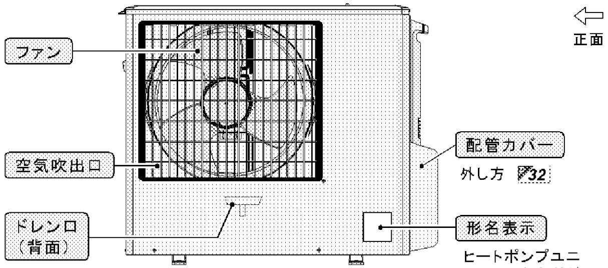
- 最低気温がマイナス10℃以下となる場所
- ヒートポンプユニットの屋内設置
- 水平でない場所、不安定な場所、排水のしにくい場所
- 階段・避難口などの付近で避難の支障となる場所
- 冠水する可能性のある場所

ヒートポンプユニットは、作動中に運転音がします。
運転音や振動が気になる場所（隣家の迷惑になる場所）に設置されている場合は、据付工事店（販売店）へご連絡ください。

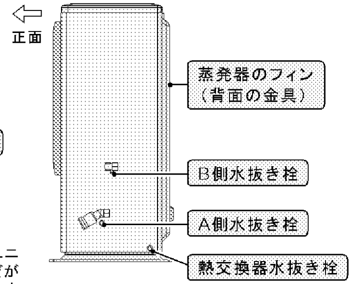
各部のはたらき

ヒートポンプユニット

大気の熱を利用し、お湯をつくります。



〈配管カバーを外した図〉



運転中はフィンが結露し、ドレン口から少量の水が出る（温度、湿度により変化します。）ことがありますが故障ではありません。

貯湯タンクユニット

お湯をためておきます。

逃し弁 操作窓

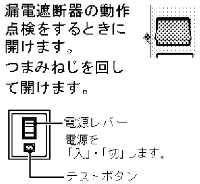
逃し弁の操作や点検をするときに開けます。

逃し弁
わき上げ時の膨張水を排出し、タンク内の圧力上昇を逃がす装置で、タンク内を一定圧力（193kPa）以下にします。

減圧弁
タンクへの給水圧力(170kPa)を保ちます。

操作カバー

漏電遮断器の動作点検をするときに開けます。
つまみねじを回して開けます。

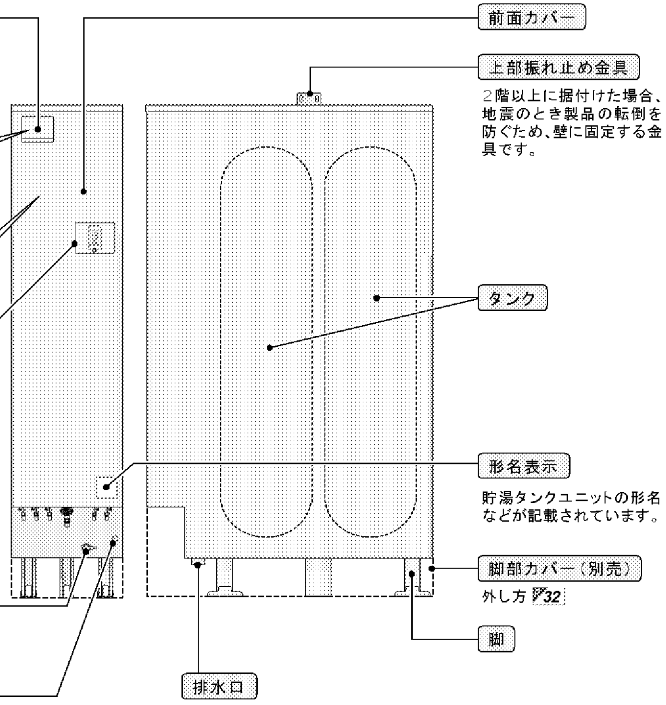


排水栓

タンクのお湯を排水するときに使用します。 38

非常用取水栓

非常時にタンク内のお湯を取り出すときに使用します。 40



前面カバー

上部振れ止め金具

2階以上に据付けた場合、地震のとき製品の転倒を防ぐため、壁に固定する金具です。

タンク

形名表示

貯湯タンクユニットの形名などが記載されています。

脚部カバー（別売）

外し方 32

脚

排水口

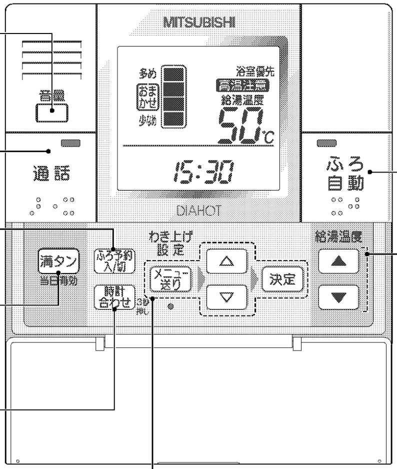
逃し弁、排水栓からのお湯（水）や湯気が出ます。

「わき上げ中」は、逃し弁からの水が少量出ますが故障ではありません。

各部のはたらき

台所リモコン

（フタを開けた状態です。）



通話音量と音声ガイド音量が設定できます。 P17 P23

浴室リモコンと通話できます。 P17

きめた時間におふろにお湯がはれます。 P21

タンク内の湯のわき増しができます。 P18

現在時刻を設定したり、変更するとき使用します。 P34

おふろにお湯がはれます。 P12

蛇口やシャワーに行くお湯の温度が設定できます。 P20

△ ▲ に凸部があります。

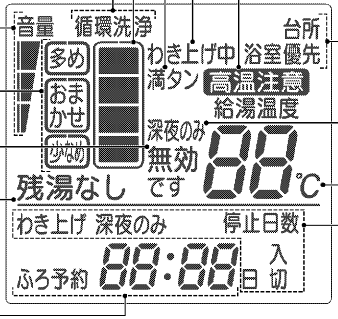
[メニュー送り] を使って以下の設定、表示ができます。

- （時刻表示）
  - ①わき上げモード設定 P26
  - ②深夜のみ設定 P27
  - ③停止日数設定 P30
- （時刻表示）
  - ④タンク温度表示 P24
  - ⑤お湯の使用量表示 P25
  - ⑥電力契約設定 P35

お知らせ

- 設定を行う項目を通り越した場合再度、[メニュー送り] を押し、始めからやり直してください。
- ④～⑥項を行うためには、最初に [メニュー送り] の3秒押しが必要です。

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）



残湯量（お湯の量）を表示します。タンク内にお湯がない場合は表示が消えます。 P19

循環洗浄中に表示されます。 P31

通話音量と音声ガイド音量が表示されます。 P17 P23

設定されたわき上げモードを表示します。

操作が無効のときに点滅します。

タンク内のお湯が少なくなると点滅または点灯します。 P19

現在時刻、ふろ予約時刻、停止日数、タンク内湯温などが表示されます。

満タンわき増しが設定されていると点灯します。

わき上げ時に点灯します。

給湯温度が50℃、60℃に設定されると点灯します。

給湯温度が変更可能なリモコンを表示します。

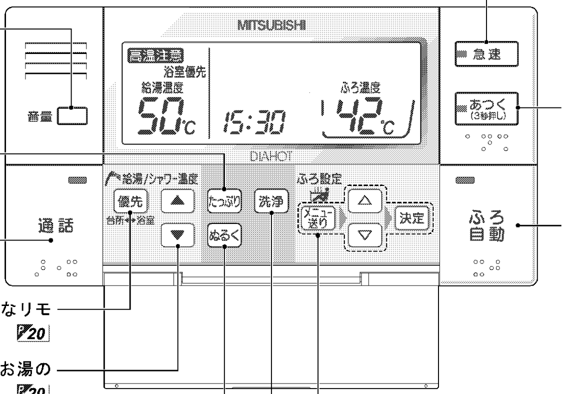
深夜のみモードが設定されていると点灯します。

給湯温度が表示されます。

わき上げモード、深夜のみ、停止日数の設定時に表示されます。（メニュー表示）

浴室リモコン

（フタを開けた状態です。）



通話音量と音声ガイド音量が設定できます。 P17 P23

おふろにたし湯をして量を増やします。 P16

台所リモコンと通話できます。 P17

給湯温度が変更可能なリモコンを切り替えます。 P20

蛇口やシャワーに行くお湯の温度が設定できます。 P20

おふろにさし水をして温度を下げます。 P15

ふろ配管内に滞留している水を流し出すことができます。また、洗浄剤を使ってふろ配管をきれいにすることもできます。 P31

おふろのあたためかたを切り換えます。 P14

おふろの温度を上げます。 P14

おふろにお湯がはれます。 P12

△ ▲ に凸部があります。

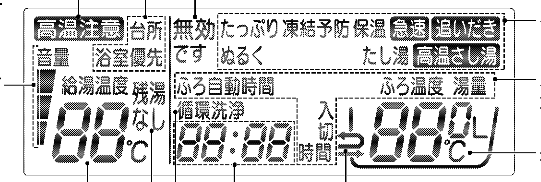
[メニュー送り] を使って以下の設定、表示ができます。

- （時刻表示）
  - ①ふろ（湯はり）温度 P13
  - ②ふろ（湯はり）湯量 P13
  - ③ふろ自動継続時間 P28
- （時刻表示）
  - ④高温さし湯量 P29
  - ⑤凍結予防運転 P29
  - ⑥ふろ自動モード P29

お知らせ

- 設定を行う項目を通り越した場合再度、[メニュー送り] を押し、始めからやり直してください。
- ④～⑥項を行うためには、最初に [メニュー送り] の3秒押しが必要です。

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）



給湯温度が変更可能なリモコンを表示します。

給湯温度が50℃、60℃に設定されると点灯します。

通話音量と音声ガイド音量が表示されます。 P17 P23

給湯温度が表示されます。

タンク内のお湯が少なくなると点滅または点灯します。 P19

注水洗浄中や循環洗浄中に表示されます。

操作が無効のときに点滅します。

各機能が動作中のときに点灯します。

湯はり温度、湯量、ふろ自動時間の設定時に表示されます。（メニュー表示）

通常は湯はり温度が表示されています。湯はり湯量を設定するときは湯量が表示されます。

おふろへの給湯や循環動作中にそれぞれの状態を表示します。

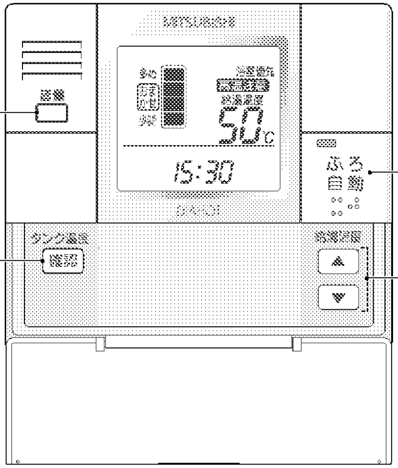
現在時刻が表示されます。

ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

各部のはたらき

サブリモコン（オプション）

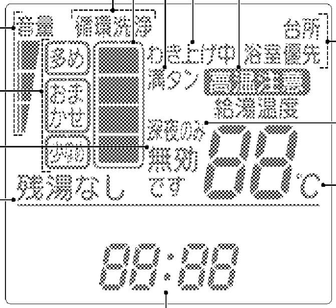
（フタを開けた状態です。）



- 音声ガイド音量が設定できます。P23
- タンク内（上部）の温度を表示できます。P24
- おふろにお湯がはれます。P12
- 蛇口やシャワーに行くお湯の温度が設定できます。P20

[▲]に凸部があります。

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）



- 残湯量（お湯の量）を表示します。タンク内にお湯がない場合は表示が消えます。P19
- 循環洗浄中に表示されます。P31
- 音声ガイド音量が表示されます。P23
- 設定されたわき上げモードを表示します。
- 操作が無効のときに点滅します。
- タンク内のお湯が少なくなると点滅または点灯します。P19
- 現在時刻が表示されます。
- 満タンわき増しが設定されていると点灯します。
- わき上げ時に点灯します。
- 給湯温度が50℃、60℃に設定されると点灯します。
- 給湯温度が変更可能なリモコンを表示します。
- 深夜のみモードが設定されていると点灯します。
- 給湯温度、タンク内湯温が表示されます。

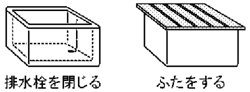
湯はり手順

この給湯機は、おふろにワンタッチの自動運転（ふろ自動運転）でお湯を入れて使います。
おふろにお湯が入り終わると、おふろの温度とお湯の量を保つ運転が始まります。

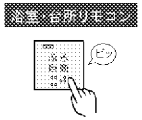
■湯はりの手順

①入れるお湯の温度と量を設定する（P13）

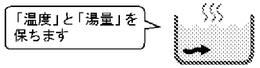
②浴槽に水がないことを確認する



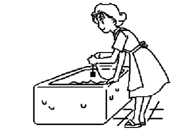
③自動でおふろにお湯を入れる（P12）



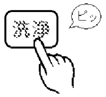
④お湯の温度と量を自動で保つ（自動保温、自動たし湯）



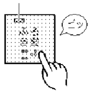
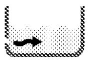
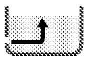
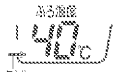
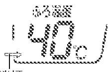
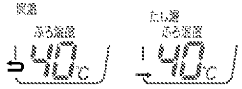
⑤ふろ自動を終了してからおふろのお湯を排水する



⑥排水後、「注水洗浄」をする（P31）



■ふろ自動イメージ

	湯はり開始	湯はり中	湯はり完了	自動保温、自動たし湯
湯はり動作イメージ（リモコンからの音声ガイダンス）	浴室・台所リモコン ふろ自動ランプ  「お湯はりをします。おふろの栓はしましたか。」	断続的に湯はりをします。  「まもなくお湯はりが終了します。」	 「お湯はりが終了しました。」	自動保温中 自動たし湯中
浴室リモコン表示部	 点滅		 消灯	 自動保温中 自動たし湯中
ふろ自動ランプ	点滅		点灯（自動保温、自動たし湯継続時間終了時に消灯）	

■その他の手順

①あつくする（追いだき）→ P14
②ぬるくする（お湯の温度を下げる）→ P15
③お湯をたす（たっぷり）→ P16

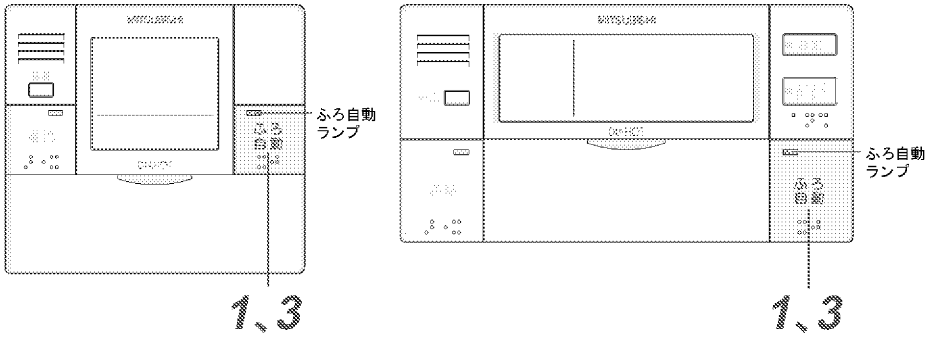
お知らせ

- 「自動保温・自動たし湯」は設定した時間が経過すると自動的に解除されます。継続時間は変更することができます。（P28）
- 「自動保温」・「自動たし湯」を行なわないようにすることもできます。（P28）
- リモコンに「残湯なし」が表示されるとふろ自動は終了します。（P19）
- 湯はり中に水位確認のため、湯はりを中断することがありますが故障ではありません。ふろ自動ランプが点滅していれば正常です。

ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

自動でおふろにお湯を入れる

台所リモコン　　　　浴室リモコン



1 [ふろ自動] を押す

湯はりが始まります。
湯はり中は、ふろ自動ランプが点滅します。

- リモコンに「残湯なし」が点灯している場合、ふろ自動は使用できません。
- 途中でやめるときは、もう一度「ふろ自動」スイッチを押します。
- サブリモコンをご使用の場合は、サブリモコンからでも操作できます。

2 湯はりが終わると、台所・浴室リモコンから
音声でお知らせします

ふろ自動ランプが点灯にかわり、その後、設定された時間の間、「自動たし湯」、「自動保温」が働きます。

- サブリモコンをご使用の場合、湯はりが終わるとサブリモコンからも音声でお知らせします。

3 ふろ自動運転を終了させるときは
[ふろ自動] を押す

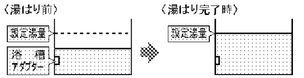
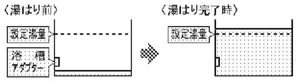
- お湯はり完了後4時間経過するとふろ自動運転は自動で終了します。（ふろ自動継続時間は変更できます。☞28）

お願い

- 湯はり中に蛇口からは、おふろにお湯（水）を入れないでください。ふろ自動運転が誤動作する場合があります。
- ジェットバスをお使いのお客さまへ
  ふろ自動を使用する場合は、ジェットバスのスイッチを切ってください。ふろ自動運転が誤動作する場合があります。
- 湯はりが完了する前に（ふろ自動ランプが点滅しているとき）におふろに入らないでください。浴槽の水位が高くなったり、あふれたりすることがあります。

お知らせ

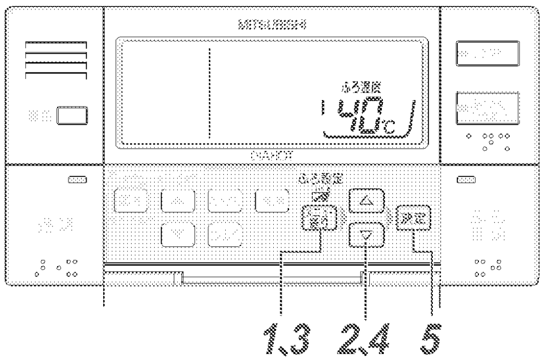
- 湯はり中にシャワーや台所などでお湯を使うと湯はりの時間が長くなります。
- ふろ自動運転終了時（ふろ自動ランプ消灯）に、ふろ自動スイッチを押すと、ふろ自動運転は延長されます。
- 湯はり時間の目安は、湯はり温度42℃、湯はり湯量180L、おふろが1階の場合で約15～20分（おふろが2階の場合は約20～30分）です。ただし、配管施工上の条件や水源水圧、蛇口などの使用状況により、多少変わることがあります。
- 浴槽に残り湯があるときに「ふろ自動スイッチ」を押すと、残り湯の量によって湯はり動作が異なります。（下記）

残り湯が浴槽アダプターより多いとき		設定温度まで追いだきしてから、設定湯量までお湯をたします。通常の湯はりと同様に、設定した温度・水位で湯はりが完了します。
残り湯が浴槽アダプターより少ないとき		湯はり完了時に、残り湯分だけ、お湯が増えます。また、温度も設定した温度より低くなります。（お湯があふれる場合がありますので残り湯を排水してから湯はりすることをおすすめします。）

湯はりの「湯温」と「湯量」をきめる

最初の数回は、ご家庭のおふろにあわせる設定をしてください。
適切な量と温度が決まれば次回からこの操作は不要となります。

浴室リモコン



	温度	量
工場出荷時	42℃	180L
設定できる範囲	35℃ ～ 48℃※1	100L ～ 400L※2

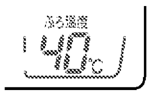
※1　1℃刻み
※2　20L刻み

1 [メニュー送り] を押す

2 [△] または [▽] を押して
「湯はり温度」を設定する

[△] または [▽] を押すと、1℃ずつ温度がかわります。

表示部



例）湯はり温度40℃

- リモコンに表示される温度は、目安温度です（湯はり温度）。浴槽内の温度は、配管や浴槽に熱をうばわれるため、それよりも少し下がることがあります。湯はり後の浴槽内温度が低い場合は、次回から湯はり温度を上げて湯はりをしてください。

3 [メニュー送り] を押す

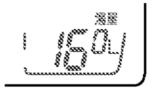
メニューに「湯量」が表示されます。

- 手順2で、60秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている温度で設定されます。

4 [△] または [▽] を押して
「湯はり湯量」を設定する

[△] または [▽] を押すと、20Lずつ量がかわります。

表示部



例）湯はり湯量160L

5 [決定] を押す

設定完了です。
表示部は時刻表示に戻ります。

- 「設定されました」と音声でお知らせします。
- 手順3の様に[メニュー送り]を押しても設定が完了します。（表示が次のメニュー表示となります。）
- 手順4で、60秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている湯量で設定されます。

お願い

- 「湯はり湯量」を設定するときは、最初は浴槽に対して少なめに設定してください。
  （必ず、浴槽アダプターが水中にかくれるように「湯量」を設定してください。）

お知らせ

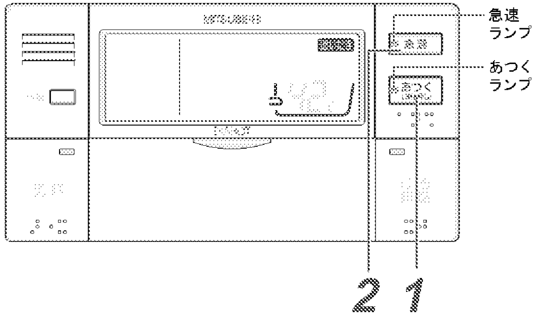
- 湯はり中やふろ自動中でも、湯はり温度、湯量を変更できます。

ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

あつくする（追いだき）

おふろの温度を上げたいときに使います。（湯量はそのまま）
湯はりをするときに設定した温度になるまで追いだきを行います。（自動で停止）

浴室リモコン



⚠警告

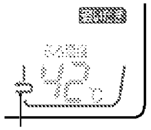
- 入浴するときは、浴槽の温度を指先等で確認する
- 追いだきをするときは、浴槽アダプターから離れる

（やけどの原因）

1 あつく（3秒以上） を3秒以上押す

あつくランプが点灯します。
表示部には「追いだき」が点灯し、浴槽アダプターから熱いお湯（約60℃）が出ます。

表示部



追いだき中に点滅します。
（完了時は消灯）

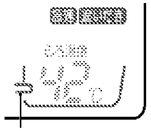
- 「追いだきを開始します。熱いお湯が出ます。」と音声でお知らせします。
- 途中でやめるときは、もう一度、「あつく」スイッチを押します。（あつくランプが消えます。）

〈すばやくあたためたいときは〉

2 追いだき中に 急速 を押す

急速ランプが点灯します。
表示部には「急速追いだき」が点灯し、急速追いだきが始まります。

表示部



追いだき中に点滅します。
（完了時は消灯）

- 「急速追いだきを開始します。熱いお湯が出ます。」と音声でお知らせします。
- 急速追いだきを使用中に、もう一度、急速スイッチを押すと、通常の追いだきに戻ります。（急速ランプが消えます。）

お願い

- 追いだきはタンク内のお湯の熱を利用しています。そのため、使い方によっては、お湯が不足したり、追いだきができなくなることがありますので、深夜のみモードを解除（通常モード 27）、わき上げモード（26）を「多め」または「おまかせ」に設定してご使用いただくことをおすすめします。

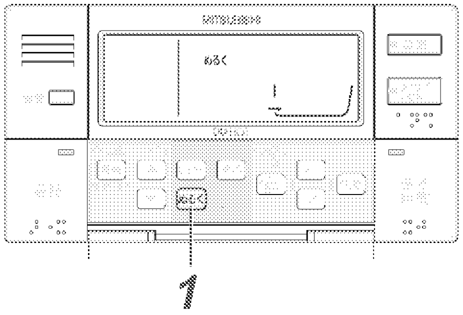
お知らせ

- すでにおふろの温度が設定温度以上になっているときに押すと、現在のおふろの温度から約2℃上げるように（最高で48℃まで）追いだきを行います。
- 浴槽にお湯がない状態であつくスイッチを押しても動作しません。（一度スイッチを受け付けますが、そのあと自動解除されます。）
- リモコンに「残湯なし」が表示されているときは、タンク内に追いだき可能なお湯がないため、追いだきは使用できません。
- タンク内の湯温が低いと、追いだきが途中で停止（「残湯なし」表示）することがあります。

ぬるくする（お湯の温度を下げる）

おふろの温度を約1℃下げるために必要な水が浴槽に入ります。（最大で約20L、自動で停止）

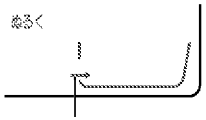
浴室リモコン



1 ぬるく を押す

表示部に「ぬるく」が点灯し、浴槽アダプターから水が出ます。

表示部



ぬるく中に点滅します。
（完了時は消灯）

- 「ぬるくを開始します。」と音声でお知らせします。
- 途中でやめるときはもう一度「ぬるく」スイッチを押します。

お知らせ

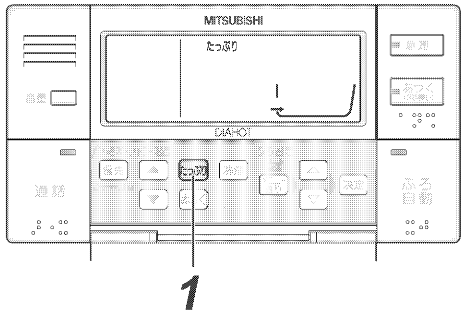
- ふろ自動運転中にぬるくスイッチを押した場合、約30分間自動保温を行いません。
ただし、追いだき（14）は使用できます。

ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

お湯をたす（たっぷり）

湯はりをするときに設定した温度のお湯（約20L）が浴槽に入ります。（自動で停止）

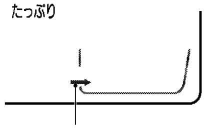
浴室リモコン



1 たっぷり を押す

表示部に「たっぷり」が点灯し、
浴槽アダプターからお湯が出ます。

表示部



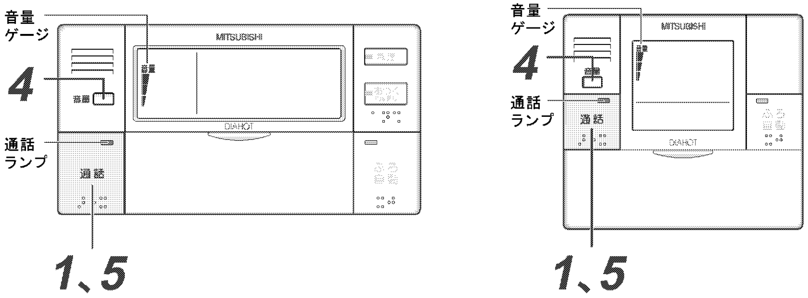
たっぷり中に点滅します。
（完了時は消灯）

- リモコンに「残湯なし」が点灯している場合、たっぷりは使用できません。
- 「たっぷりを開始します。」と音声でお知らせします。
- 途中でやめるときはもう一度「たっぷり」スイッチを押します。

インターホンを使う

台所リモコンと浴室リモコンの間でインターホンとして会話ができます。
相手側はスイッチを押さなくても会話できます。

例）浴室から呼び出す場合（台所からも呼び出せます。）



1	浴室リモコンの 通話 を押す 通話ランプが点滅します。	
2	台所リモコンの呼出音が鳴り、ランプが点灯します。	●浴室リモコンの呼出音も鳴ります。
3	音量ゲージが表示されたら、そのまま通話できます。	
4	通話音量を変えるときは、通話中に 音量 を押す 押すごとに、音量が 小 → 中 → 大 の順にかわります。	●通話中に行なってください。通話中以外に音量スイッチを押すと、音声ガイダンスの音量の変更となります。 ●通話音量は、台所リモコンと浴室リモコンでそれぞれ別々に設定できます。 ●工場出荷時は「大」に設定されています。
5	通話をやめるときはどちらかの 通話 を押す 通話ランプが消灯します。音量ゲージも消灯します。	●通話スイッチを押さなくても約60秒で自動的に終了します。

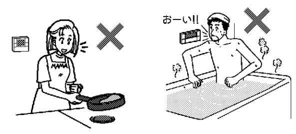
お願い

- 通話するときは、リモコンに向かって約30cm程度の距離で話してください。（近すぎると相手側で聞き取りにくくなります。）

お知らせ

- 周囲の環境（ペットの鳴き声やテレビなどの雑音の大きい場所）や会話の仕方（声が小さいなど）によっては、通話が途切れる場合があります。テレビはボリュームを下げるか消音にして通話を行なってください。
- 一度に両方のリモコンで話すとうまく会話ができません。
  交互に会話してください。
- 通話中は、スイッチを押してもブザー音や音声ガイドは出ません。
- 通話スイッチを連続して押すと雑音が発生することがあります。
- 通話中にハウリング（スピーカーから「ピー」という音が出る）が起きた場合は、通話音量を下げてください。
- サブリモコン（オプション）には、インターホン機能はありません。

リモコンに向かって話していない　　リモコンに近づきすぎ

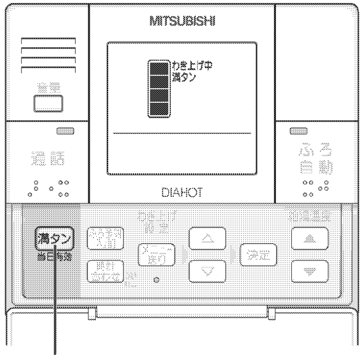


ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

たくさんお湯を使う（わき増し）

お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。
来客などでたくさんのお湯が必要なときに設定してください。

台所リモコン



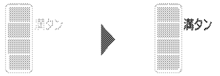
1

1 満タン を押す

表示部に「満タン」が表示されます。

表示部

未設定時　設定時



「満タン」が消灯　「満タン」が点灯

● 解除するときは、もう一度「満タン」スイッチを押します。（満タン表示が消えます。）

2 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。

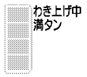
●「設定されました」と音声でお知らせします。

3 お湯が約50L減るとわき増しを開始します。

わき増し中は、表示部に「わき上げ中」が表示されます。

表示部

わき増し時



「わき上げ中」が点灯

● 残湯量表示が「▮」（満タン）のときは、わき上げを行いません。

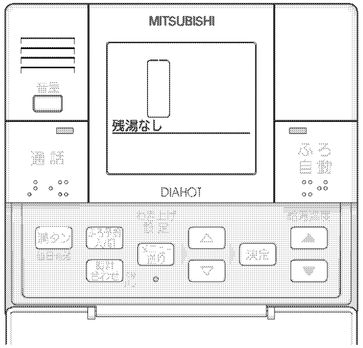
お知らせ

● 満タンわき増しは、一度設定すると、設定したその日（昼間時間帯[注]）は何回でもタンク全体のわき増しを行います。夜間時間帯[注]になると自動的に解除されます。
　注.昼間時間帯、夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。
● わき増しは、昼間電力でタンク内をわき上げるので電気料金は割高になります。
● わき増しの場合も、「わき上げモードを設定する」で設定した温度にわき上げます。（☞26）
●「深夜のみ」モード設定時でもわき増しを行えます。

お湯が少なくなったとき

タンク内の残湯量（45℃以上の お湯の量）を台所リモコンに表示します。
お湯が少なくなったときは、各リモコンに「残湯なし」が表示されますので、満タンわき増し（☞18）を使用してください。

台所リモコン



残湯量表示					残湯なし 点滅	残湯なし 点灯	残湯なし 点灯	
お湯の量 430L機種	380L以上（ほぼ満タン）	250L以上 380L未満	150L以上 250L未満	50L以上 150L未満	50L未満	残湯なし（湯切れ）	50L未満	50L以上 150L未満
お湯の量 370L機種	320L以上（ほぼ満タン）	240L以上 320L未満	150L以上 240L未満	50L以上 150L未満	50L未満	残湯なし（湯切れ）	50L未満	50L以上 150L未満
お湯の増減								
ふろ機能の制約 ふろ自動・追いだき・高温さし湯・たっぷり	使用できます(※)					使用できません		使用できます(※)
ふろ機能の制約 ぬるく	使用できます							

※ふろ機能の操作は行えますが、タンク内の湯温によっては動作が途中で停止するなど、十分な性能が発揮できない場合があります。

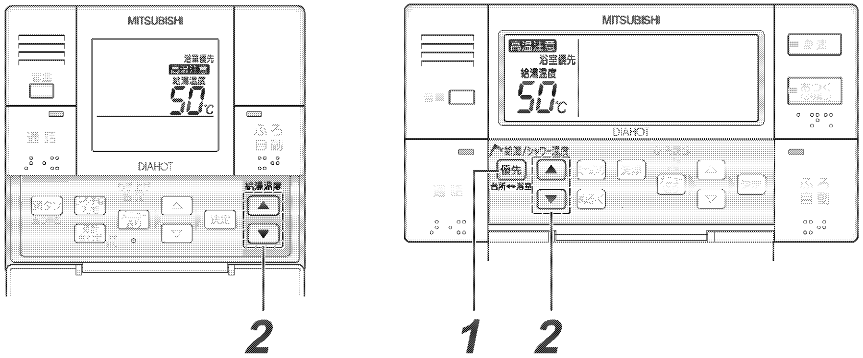
お知らせ

● 残湯量表示の「■」は45℃以上のお湯を表しています。
● 自然放熱などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても表示が変わることがあります。

「蛇口・シャワー」の温度を決める

蛇口へ行くお湯の温度は、「優先権」のあるリモコンで設定します。

台所リモコン　　浴室リモコン



1 お湯の温度を設定するリモコンを選ぶ

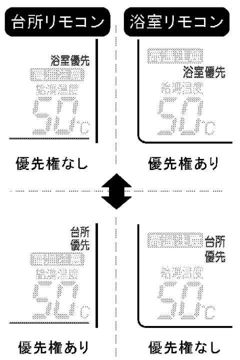
浴室リモコンの

優先 を押す

押すごとに、優先権が移ります。

優先権をもったリモコンが音声でお知らせします。

表示部



- 優先権をもったリモコンは、「給湯温度を変更できます。」と音声でお知らせします。一方、リモコンに「優先権」がなくなったときは警告音が鳴ります。給湯温度の表示を確認し、お湯を使用してください。
- 優先権を台所リモコンから浴室リモコンに変更した場合、給湯温度は、以前に浴室リモコンで設定された温度となります。
  一方、優先権を浴室リモコンから台所リモコンに変更した場合、給湯温度は変わりません。

2 優先権のあるリモコンの給湯温度設定スイッチの

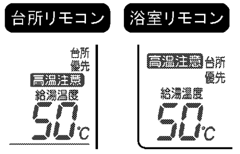
▲ または ▼ を押して

温度を設定する

▲ を押すと温度が高くなります。

▼ を押すと温度が低くなります。

表示部



- 設定できる温度は、35℃～48℃（1℃刻み）／50℃／60℃です。
- 給湯温度を50℃または60℃に設定した場合、リモコンに「高温注意」が表示されます。（60℃に設定した場合は各リモコンから警告音も鳴ります。）

3 約2秒後、設定が完了します。

- 「給湯温度が変更されました」と音声でお知らせします。

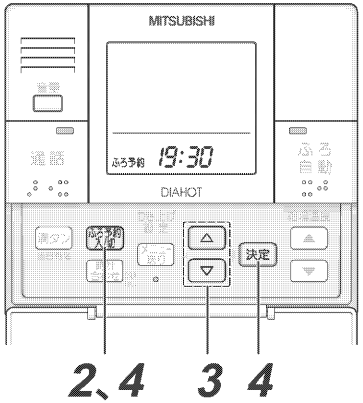
お知らせ

- わき上げモードが「少なめ」の場合、タンク内の湯温によっては、設定より低い温度のお湯が出ることがあります。
- 給湯口から出るお湯は、配管部分の放熱によって低くなることがあります。
- 給湯中に湯はり、自動たし湯、たっぷり、ぬるく、高温さし湯をすると給湯湯温が多少変動することがあります。
- サーモスタット付湯水混合栓の場合は、給湯温度設定を使用するお湯の温度より10℃以上高くしてください。
  また、シャワー出湯量が少ない場合は、給湯温度設定を60℃にし、水と混ぜてご使用ください。

予約した時間におふろにお湯を入れる

台所リモコンで予約します。

台所リモコン



お願い

- 当日の「ふろ自動予約」は、ふろ自動予約時刻の1時間以上前に予約してください。1時間以内に予約した場合は予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。

お知らせ

- 水源水圧の変動などにより、湯はり完了時間が予約した時間よりずれることがあります。
- 「ふろ自動予約」は、浴室リモコンでは設定できません。
- 「ふろ自動予約」は、湯はりが終わると自動的に解除されますので、使用するごとに予約をしてください。
- 湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、予約した時刻に湯はりが完了しない場合があります。
- ふろ自動予約を行なった場合、2回目以降は前回設定した時刻が表示されます。
- ふろ自動運転中は、「ふろ自動予約」は使用できません。
- 現在時刻が合っていないと、予約した時刻に湯はりは完了しません。

1 浴槽を確認する

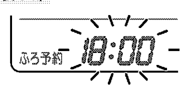
①残った水を排水して、排水栓を閉じる
②浴槽にふたをする

- 浴槽に残水があると、水位や温度が安定しない原因になります。必ず、浴槽を確認してください。

2 ふろ予約 入/切 を押す

「ふろ予約」が点灯し、予約時刻が点滅します。

表示部



「ふろ予約」が点灯

- 時刻は24時間表示です。
- 工場出荷時は、18:00に設定されています。

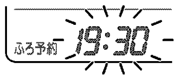
3 時刻が点滅中に

△ または ▽ を押して

予約時刻を設定する

（押し続けると、表示が連続してかわります。）

表示部



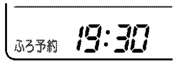
例）午後7時30分

- ふろ自動予約時刻の設定は10分刻みです。

4 ふろ予約 入/切 または 決定 を押す

予約時刻が点灯にかわり、設定が完了します。

表示部



「予約時刻」が点灯

- 「設定されました」と音声でお知らせします。
- 解除するときは、もう一度、「ふろ予約　入/切」スイッチを押します。「ふろ予約」表示が消え、現在時刻表示になります。
- 手順3で、60秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている時刻で設定されます。

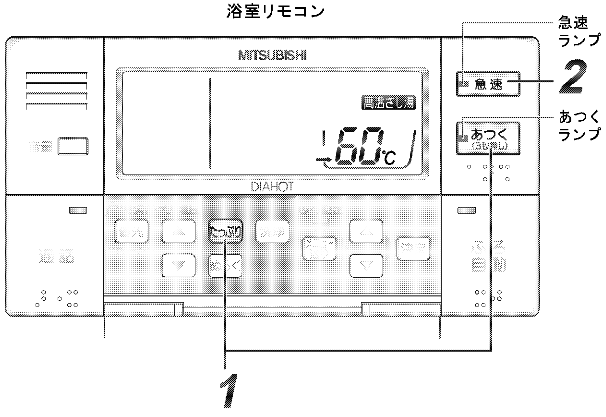
5 予約した時刻になると湯はりが完了し、表示が予約時刻から現在時刻に変わります。

- 台所・浴室リモコンは、「お湯はりが終了しました」と音声でお知らせします。サブリモコンをご使用の場合も音声でお知らせします。

熱いお湯をたす（高温さし湯）

おふろの温度を、約2℃上げるために必要な熱いお湯が入ります。（最大で約60L、自動で停止）

浴室リモコン



⚠警告

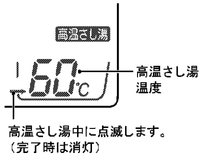
- 浴槽にお湯がないときは、あつくスイッチを押さない
- 高温さし湯をするときは、浴槽アダプターから離れる

（やけどの原因）

1 たっぷり と あつく（3秒押し） を 同時に3秒以上押す

あつくランプが点灯します。表示部には「高温さし湯」が点灯し、浴槽アダプターから約60℃の熱いお湯が出ます。

表示部



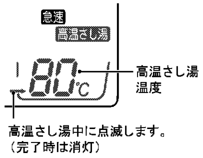
- 「高温さし湯を開始します。熱いお湯が出ます。」と音声でお知らせします。
- 途中でやめるときは、「あつく」スイッチを押します。（あつくランプが消えます。）

〈すばやくあたためたいときは〉

2 高温さし湯中に 急速 を押す

急速ランプが点灯します。表示部には「急速高温さし湯」が点灯し、高温さし湯の温度が約80℃にかわります。

表示部



- もう一度、急速スイッチを押すと、通常の高温さし湯に戻ります。（急速ランプが消えます。）

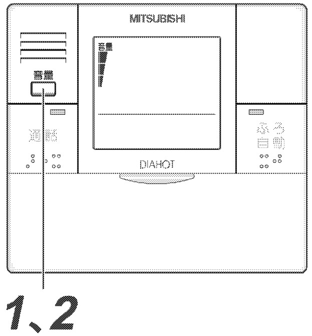
お知らせ

- リモコンに「残湯なし」が点灯している場合や浴槽の残り湯が浴槽アダプターより少ない場合は、高温さし湯は使用できません。
- タンク内の湯温が低いとき（特に、わき上げモードが「少なめ」の場合など）や配管などの条件によっては、設定より低い温度のお湯が出ることがあります。
- 高温さし湯の湯量をいつでも多めに固定したい場合は、 P29 の手順で「50Lに固定する(たっぷり高温さし湯)」ことができます。

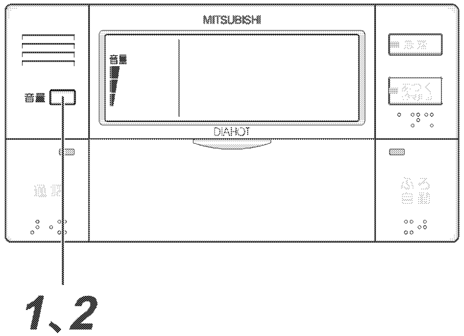
音声ガイダンスの音量を調節する

台所、浴室リモコンの音声ガイダンス（操作を音声でガイドする機能）の音量を変えたり、切ることができます。音量は、台所リモコンと浴室リモコンでそれぞれ別々に調節できます。
※サブリモコンも台所リモコンと同手順です。

台所リモコン



浴室リモコン



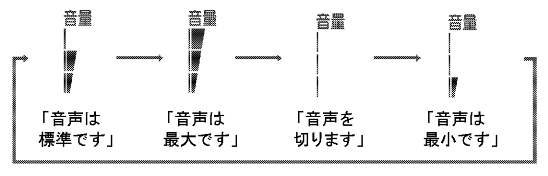
1 音量 を押す

現在設定されている声の大きさをお知らせします。

- 通話をしていないときに行なってください。通話中に音量スイッチを押すと、通話音量の変更となります。
- 工場出荷時は「標準」に設定されています。

2 音量確認（手順1）後、10秒以内に 音量 を押す

押すごとに、声の大きさをお知らせします。

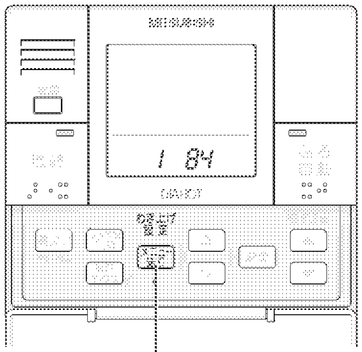


- 切（「音声を切ります」）にしても、音量調節を知らせる音声やスイッチ操作音、警告音は消せません。

タンク内の湯温を表示する

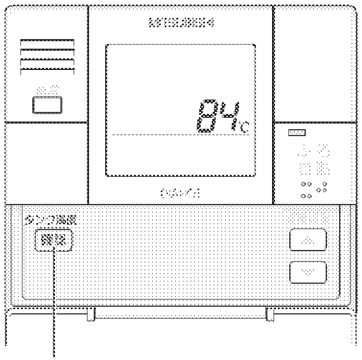
貯湯タンクユニットのタンク内上部の温度を表示します。

台所リモコン



1

サブリモコン



1

〈台所リモコン〉

1 [メニュー送り] を3秒以上押す

タンク内の湯温表示になります。

時計表示に戻すときは [メニュー送り] を5回押してください。
[メニュー送り] を押さなくても約60秒後、時計表示に戻ります。

表示部

1 84

タンク内湯温（表示例:84℃）

〈サブリモコン〉

1 タンク湯度 [確認] を押す

表示部

84℃

タンク内湯温（表示例:84℃）

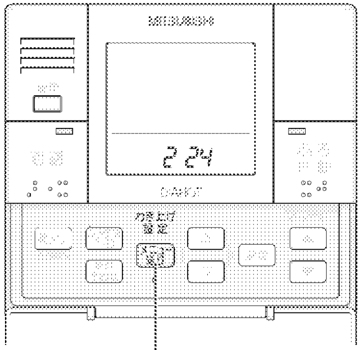
お知らせ

- わき上げ温度はヒートポンプユニットでわき上げるお湯の温度です。途中の配管の放熱などにより、タンクにたまるお湯の温度は、わき上げ温度よりも低くなります。（ヒートポンプ配管が、断熱材20mm、外気温度マイナス7℃、15m配管の場合、配管での放熱ロスによる温度低下は約5℃です。外気温度、湿度等の条件、各部の放熱ロスを含めると、この条件でタンクに貯まるお湯の温度は、わき上げ温度よりも約10℃低下することがあります。）
- タンク内の湯温は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、わき上げ温度よりも低く表示されることがあります。（通常、温度の低下は、1時間に約1℃ですが、外気温度によってはそれ以上低下することがあります。）
- わき上げ中は、タンク内の湯温表示が変動することがあります。

お湯の使用量を見る

お湯の使用量（昨日の給湯使用量、昨日の追いだき・保温使用量、過去1週間の1日あたりの平均使用湯量）を調べることができます。（毎朝 夜間時間帯終了後に更新）

台所リモコン



1、2

1 [メニュー送り] を3秒以上押す

表示部に「現在のタンク内湯温」が表示されます。

表示部

1 84

現在のタンク内湯温表示

2 [メニュー送り] を押すごとに

「昨日の給湯使用量」→「昨日の追いだき・保温使用量」→「過去1週間の1日あたりの平均使用湯量」→「電力契約モード」→「時刻表示」と表示がかわります。

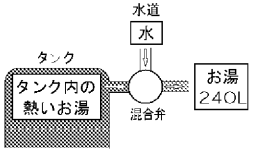
機能	表示例	表示の意味
現在のタンク内湯温	1 84（機能番号 ①）	現在のタンク内の湯温を表示します。 ①84（℃）
昨日の給湯使用量（注）	2 24（機能番号 ②）	昨日の給湯使用量（エネルギー）を43℃の給湯量で表示します。表示された数字に10をかけた数値が使用量(L)の目安です。 ②240（L）
昨日の追いだき・保温使用量（注）	3 16（機能番号 ③）	昨日、追いだきや自動保温で使用した給湯使用量（エネルギー）を43℃の給湯量で表示します。表示された数字に10をかけた数値が使用量(L)の目安です。 ③160（L）
過去1週間の1日あたりの平均使用湯量（注）	4 50（機能番号 ④）	過去1週間、給湯・追いだき・自動保温で使用した給湯使用量（エネルギー）の1日の平均値を43℃の給湯量で表示します。表示された数字に10をかけた数値が使用量(L)の目安です。 ※設置後8日間は多めに表示される場合があります。 ④500（L）
電力契約モード	EP 01	P35 参照

注 追いだきにはタンク内のお湯の熱を利用するため、実際にお湯を使っていなくても、タンク内のお湯の温度が低下します。このため、追いだきを多く使うと、見かけの使用湯量は多くなります。

- 各表示画面で、約60秒間スイッチ操作がない場合は、時刻表示に戻ります。

参考

- 表示されるお湯の使用量は、タンク内のお湯の使用量と異なります。例えば、昨日の給湯使用量表示が「24（240L）」の場合、タンク内の熱いお湯と水を混ぜて240L使用したことを表しています。



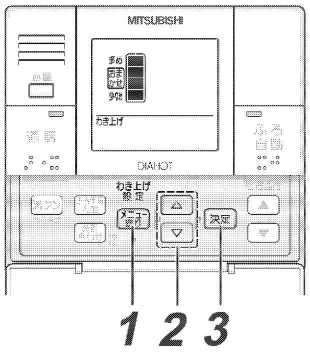
わき上げモードを設定する

給湯機のわき上げ動作を決めるためのモードです。使い始めは、湯切れ防止のため「おまかせ」に、特に使用量が多いと思われる場合は、「多め」に設定することをおすすめします。

表示（モード）	わき上げ温度の目安	わき上げ動作内容	注意点
多め	約80～90℃	●最高のわき上げ温度でわき上げを行います。来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に設定しておくことをおすすめします。	●お湯が少なくなると、昼間時間帯でも湯切れ防止のため自動的にわき上げを行います。
おまかせ	約65～90℃	●季節や過去の使用湯量を学習し、わき上げ温度を適切に設定してわき上げを行います。	●タンク全量をわき上げないことがあります。（学習によりわき上げ量を最小限に調整するためです。）●お湯が少なくなると、昼間時間帯でも湯切れ防止のため自動的にわき上げを行います。
少なめ	約65～80℃	●過去の使用湯量を学習し、最小限のわき上げを夜間時間帯に行います。	●わき上げ温度が低い場合、追いだき・自動保温・高温さし湯・給湯温度設定等の各機能に制限が発生することがあります。

注.運転モードを「深夜のみ」でご使用の場合、お湯が少なくなっても昼間時間帯の自動わき上げを行いません。P27
ヒートポンプユニットのわき上げ温度は最高90℃ですが、配管の施工条件（長さ・断熱など）と外気温によって、タンク内の湯温はわき上げ温度から下がります。

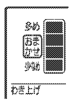
台所リモコン



1 メニュー送り を押す

メニューに「わき上げ」が表示されます。
設定されているモードの□枠が点滅します。

表示部

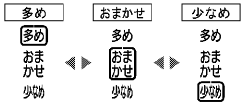


●工場出荷時は、「おまかせ」に設定されています。

2 △ または ▽ を押して モードを選ぶ

□枠が移動します。

表示部



3 決定 を押す

設定完了です。
表示部は時刻表示に戻ります。

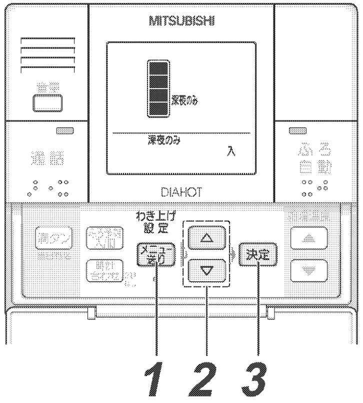
●「設定されました」と音声でお知らせします。
●メニュー送り を押しても設定が完了します。（表示が次のメニュー表示となります。）
●手順2で、60秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されているモードで設定されます。

お知らせ ●「おまかせ」、「少なめ」の場合、タンク内の残湯量が多い場合、タンク内の湯温が低くなることがあります。

「深夜のみ」のわき上げで使う

「深夜のみ」とは、わき上げを行う時間帯を夜間時間帯のみにするモード設定です。
昼間時間帯のわき上げをとめたい時に設定します。

台所リモコン

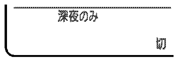


モード	表示	動作内容と注意点
通常モード		過去の使用湯量からお湯がたりないと予想される場合には、湯切れ防止のため、昼間時間帯にも自動でわき増しを行います。深夜のみモードに比べ、昼間時間帯でもわき増し行うため、電気代が高めになることがあります。
深夜のみモード	深夜のみ	電気代の安い夜間時間帯のみわき上げるモードです。ただし、夜間時間帯にわき上げた湯量以上のお湯を昼間使うと、タンク内のお湯がなくなり、リモコンに「残湯なし」が表示されたり、お湯が使えなくなったりします。

1 メニュー送り を2回押す

メニューに「深夜のみ」が表示されます。

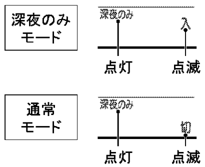
表示部



2 △ または ▽ を押して モードを選ぶ

△ を押すと「入（深夜のみモード）」になります。
▽ を押すと「切（通常モード）」になります。

表示部



3 決定 を押す

設定完了です。
表示部は時刻表示に戻ります。

●「設定されました」または「解除されました」と音声でお知らせします。
●メニュー送り を押しても設定が完了します。（表示が次のメニュー表示となります。）
●手順2で、60秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されているモードで設定されます。

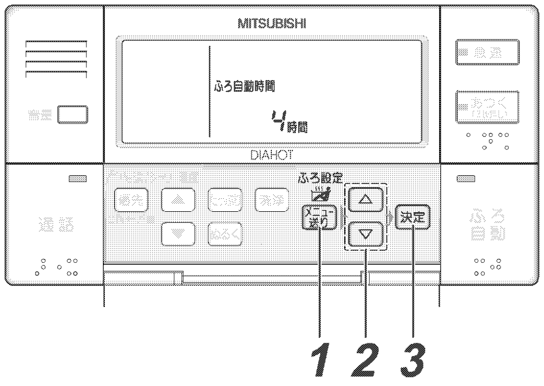
お願い
●万一、湯切れした場合は、満タンわき増しをご利用ください。（P18）
●「深夜のみモード」を設定する場合の目安
「通常モード」でご使用いただき、お湯がいつもあまるなど、使用量が少ない場合（残湯量表示部に「残湯なし」が表示（点滅または点灯）されない場合）がご使用の目安です。「残湯なし」が表示される場合は、「通常モード」でご使用ください。
※上記の内容は目安ですので、深夜のみモードで使用して湯切れする場合は通常モードで使用してください。

お知らせ ●深夜のみモードを設定していても、外気温度が低い時は、凍結防止のため、昼間でもヒートポンプユニットが動作することがあります。

ふろ自動運転の継続時間を変更する

ふろ自動継続時間を「0～8」時間の間で変更することができます。
自動保温、自動たし湯を行なわないようにするときは、「0」時間を設定してください。

浴室リモコン



1 [メニュー送り] を3回押す

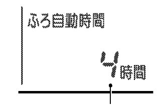
メニューに「ふろ自動時間」が表示されます。

- 工場出荷時は4時間に設定してあります。

2 [△] または [▽] を押して 継続時間を変更する

[△] を押すと時間が長くなります。
[▽] を押すと時間が短くなります。

表示部



継続時間
（表示例:4時間）

3 [決定] を押す

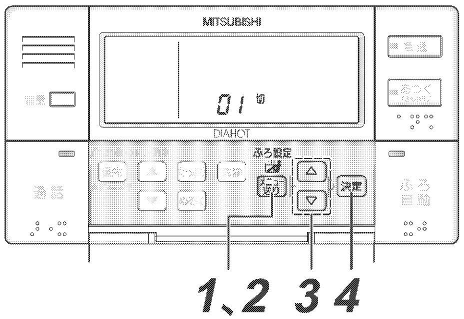
設定完了です。
表示部は時刻表示に戻ります。

- 「設定されました」と音声でお知らせします。
- [メニュー送り] を押しても設定が完了します。（表示が時刻表示となります。）
- 手順2で、60秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている時間で設定されます。

こんなこともできます

「高温さし湯量」、「凍結予防運転」、「自動たし湯モード」は以下のように設定を変更できます。

浴室リモコン

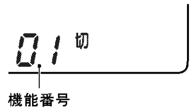


機能番号	機能	表示の意味
01	高温さし湯量の切り替え	● 切:浴槽温度を約2℃上げるための量のお湯が出ます。 入:約50Lのお湯が出ます。 （工場出荷時は「切」に設定されています。）
02	凍結予防運転の設定／解除	● 入:凍結予防運転の設定 切:凍結予防運転の解除 （工場出荷時は「入」に設定されています。） ※通常は「入」でご使用ください。凍結予防運転を解除する場合は「切」にしてください。
03	ふろ自動モード（自動たし湯停止の入／切）	● 切:自動たし湯有 入:自動たし湯停止 （工場出荷時は「切」に設定されています。）

1 [メニュー送り] を3秒以上押す

機能番号表示が「01」になります。

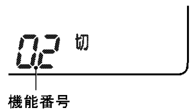
表示部



2 [メニュー送り] を押して 機能番号を送る

押すごとに番号が進みます。
（01→02→03→時刻表示）

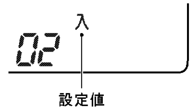
表示部



3 [△] または [▽] を 押して設定する

[△] を押すと「入」になります。
[▽] を押すと「切」になります。

表示部



4 [決定] を押す

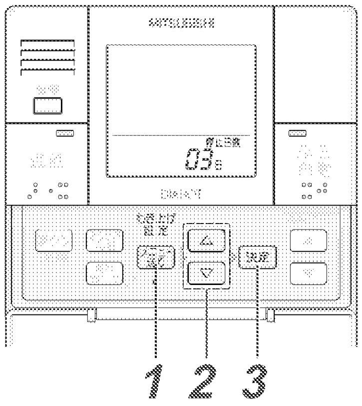
設定完了です。
表示部は時刻表示に戻ります。

- 「設定されました」または「解除されました」と音声でお知らせします。
- [メニュー送り] を押しても設定が完了します。（表示が次のメニュー表示または時刻表示となります。）
- 手順3で、60秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている値で設定されます。

数日間わき上げを停止するとき

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、指定した日数のあいだ給湯機のわき上げを停止させ、電気代を節約することができます。

台所リモコン



わき上げ停止日数の決めかた

例）10月1日に出発し、10月4日に帰宅する
　3泊4日の旅行の場合

- 出発日（1日）に設定する場合は、停止日数「03」を設定します。1日、2日、3日の昼間の使用を止めるので「03」を設定します。帰宅日には、朝からお湯が使用できます。
- 出発日の前日に設定する場合は、停止日数「04」を設定します。帰宅日には、朝からお湯が使用できますが、出発日にはお湯を使用できません。

〈予定日より早く帰宅した場合〉
まずは停止日数を解除してください。翌朝からお湯が使用できるようになります。その日にお湯を使用するときは、満タンわき増しを使用してください。

1 [メニュー送り] を3回押す

メニューに「停止日数」が表示されます。

表示部

「停止日数」が点灯

2 [△] または [▽] を押して停止日数を決める

[△] を押すと日数が進みます。
[▽] を押すと日数が戻ります。
（押し続けると、表示が連続してかわります。）

表示部

表示	停止日数
- - 日	連続停止
15日	15日
～	
02日	2日
00日	解除

- 連続停止（ - - ）を設定した場合、解除するまでわき上げを行いません。
- 手順2で、60秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている日数で設定されます。

3 [決定] を押す

設定完了です。
表示部は時刻表示に戻ります。

- 「設定されました」または「解除されました」と音声でお知らせします。
- [メニュー] を押しても設定が完了します。（表示が時刻表示となります。）

お知らせ

- 運転停止中でも配管凍結予防のため、ヒートポンプユニットの運転を行うことがあります。
- 停止日数の表示は、1日ごとに減っていきます。連続停止（ - - ）が表示されているときは、表示は変わりません。
- 停止期間中に、ふろ自動予約、満タンわき増し、現在時刻の設定を行うと自動解除されます。
- 長期間（1カ月以上）使用しないときは、38 の手順に従ってください。

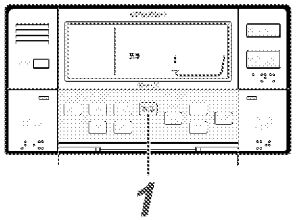
洗浄

洗浄には配管にたまった水を押し出す「注水洗浄」と、洗浄剤を使って配管内をきれいにする「循環洗浄」があります。

注水洗浄

おふろの排水時に、毎回行うことをおすすめします。

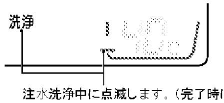
浴室リモコン



1 [洗浄] を押す

浴槽アダプターから約8Lの水が出ます。

表示部



注水洗浄中に点滅します。（完了時は消灯）

循環洗浄

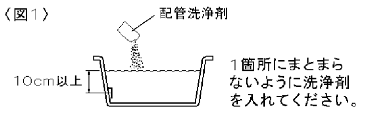
1年に2～3回、または汚れが目立つ場合に行なってください。

1.洗浄

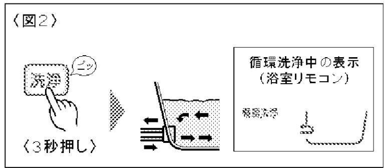
①入浴後、ふろ自動運転を「切」にし、お湯を排水せずに浴槽のお湯を残しておく（お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。）
②配管洗浄剤を1袋入れる〈図1〉
③洗浄スイッチを3秒以上押す〈図2〉
- 自動でふろ配管を洗浄します。洗浄中は、浴室リモコンに「循環洗浄」表示が出ます。
- 洗浄時間の目安は、約1時間です。洗浄スイッチを押して、洗浄を停止させてください。（洗浄スイッチを押さなくても、約6時間で自動停止します。）
- 汚れの落ち具合により、洗浄時間を調節してください。

④洗浄が終わったら、浴槽のお湯を排水し、洗浄スイッチを押す
- 浴槽アダプターから約8Lの水が出ます。

〈図1〉



〈図2〉



2.すすぎ

①排水栓を閉じる〈図3〉
②浴槽アダプターがかくれるくらいまで蛇口（シャワー）から水を入れる
③洗浄スイッチを3秒以上押す〈図4〉
- すすぎ時間の目安は、約30分です。（約6時間で自動停止します。）
- すすぎを途中で中止する場合は、洗浄スイッチを押してください。

④すすぎが終わったら、浴槽のお湯を排水し、洗浄スイッチを押す
- 浴槽アダプターから約8Lの水が出ます。

⑤浴槽の掃除を行う

〈図3〉

〈図4〉

お願い

- 洗浄剤は、別売の配管洗浄剤（BJ-070K）をご使用ください。市販の洗浄剤を使用する場合は「ジョンソン株式会社製ジャバ（1つ穴用）」に限ります。（ジャバを使用する場合も循環洗浄の手順は上記の通りに行なってください。安全に関するご注意などは、ジャバに付属の説明書をお読みください。）
- 循環洗浄を行なっても汚れが落ちない場合は、もう一度 循環洗浄を行なってください。

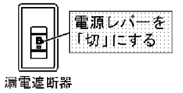
ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

初めて使う（タンクに水を入れる）

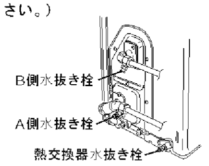
タンクの水抜きを行なった場合、下記の手順で給湯機の使用を再開します。
またタンクの水抜きをせずに1カ月以上お湯を使用しなかった場合は、38 に従い、いったんタンクの水抜きをしてから次の手順を行なってください。
必ず、手順通りに行なってください。わき上げできない場合やエラーが表示されることがあります。
※給湯機を初めてご使用になる場合など、方法がわからないときは、据付工事店（販売店）へご相談ください。

1.以下のことを確認する

（1）貯湯タンクユニットの漏電遮断器が「切」になっていることを確認し、「入」になっている場合は「切」にする



（2）ヒートポンプユニットの配管カバーを開け、水抜き栓（3カ所）が閉じていることを確認する（開いている場合はすべて閉じてください。）

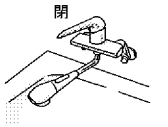


（3）貯湯タンクユニットの排水栓、水抜き栓（8カ所）、非常用取水栓が閉じていることを確認する（開いている場合はすべて閉じてください。）

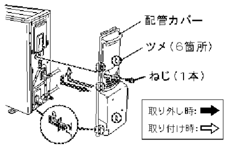
（水抜き栓の取付位置は、38 参照）

- 脚部カバーがっいている場合は、脚部カバーの前面カバーを外してください。

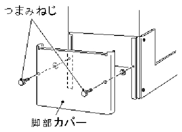
（4）すべての蛇口（湯水混合栓）が閉じていることを確認する



〈配管カバーの外しかた〉
（1）ねじ（1本）を外す
（2）配管カバーを下方にずらしてツメを外し、手前に引く

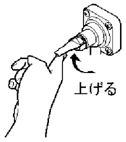


〈脚部カバーの外しかた〉
（1）つまみねじをゆるめ、手前に引く

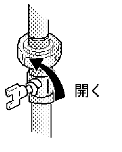


2.機器（貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット）を満水にする

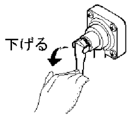
（1）貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げる



（2）給水配管専用止水栓を開き、貯湯タンクユニットへ給水する



（3）貯湯タンクユニットが満水になったら、逃し弁のレバーを下げる



- タンクが満水になると排水口から水がでます。（満水までの目安:約30分）

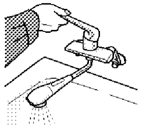
⚠注意

機器（貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット）を満水にしてから電源を入れる　（故障の原因）

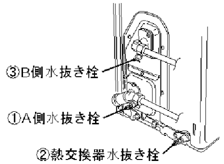
- タンクが満水になるまで蛇口（湯水混合栓）は開けないでください。
  流量センサーの故障の原因となります。
- 給水配管専用止水栓は閉じないでください。
- 給水中は排水口から少量の水が出ますが故障ではありません。

3.機器（貯湯タンクユニット・ヒートポンプユニット）の空気を抜く

（1）蛇口（湯水混合栓）のお湯側を開き（1カ所）、空気が混ざらなくなったら閉じる



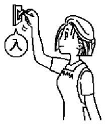
（2）ヒートポンプユニットの水抜き栓（3カ所）を開く
- A側水抜き栓→熱交換器水抜き栓→B側水抜き栓の順に開き、空気が混ざらなくなったら閉じてください。



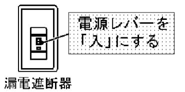
<順序>
①A側水抜き栓
↓
②熱交換器水抜き栓
↓
③B側水抜き栓

4.電源を入れる

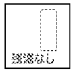
（1）200V電源ブレーカーを「入」にする



（2）貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「入」にする



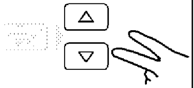
- 電源を入れると、昼間でもすぐにわき上げを開始します。（台所リモコンの残湯量表示は右図参照）



- 「深夜のみ」モード（27）が設定されていると、昼間にはわき上げを行いません。夜間時間帯になるとわき上げを行います。すぐにわき上げを行うときは、手順7終了後、満タンスイッチを押してください。

5.ヒートポンプ配管の空気を抜く（強制運転）

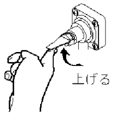
台所リモコンの「△」スイッチと「▽」スイッチを同時に3秒以上押す



- 強制運転はヒートポンプ配管内の水を強制的に循環させるものでわき上げは行いません。
- 強制運転中は台所リモコンの表示部に「AIr」が表示されます。
- 強制運転は約20分で終了しますので必ず終了するまで行なってください。途中で終了する場合はもう一度台所リモコンの「△」スイッチと「▽」スイッチを同時に3秒以上押してください。
- 停止日数が設定されているときは、強制運転を行いません。

6.タンク内の空気を抜く

逃し弁のレバーを上げ、排水口から勢いよく水が出たら閉じる

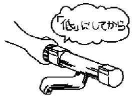


7.時刻を確認する 34

その他の設定（給湯温度、湯はり温度、湯はり湯量など）も工場出荷時状態に戻っていることがありますので確認してください。

8.お湯を使う

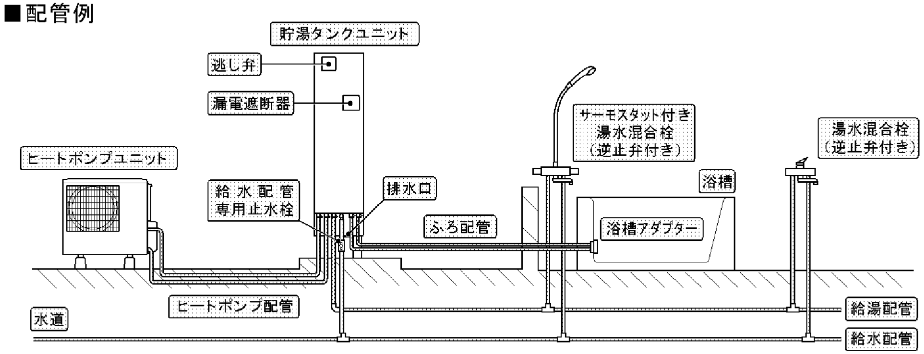
約8時間で満タンまでわき上がります。
やけど防止のため、湯水混合栓の温度調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。



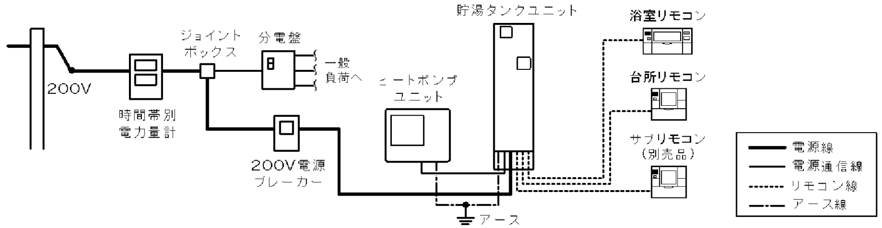
⚠警告

使いはじめは、やけどに注意する
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

■配管例



■配線例（時間帯別電灯契約専用）

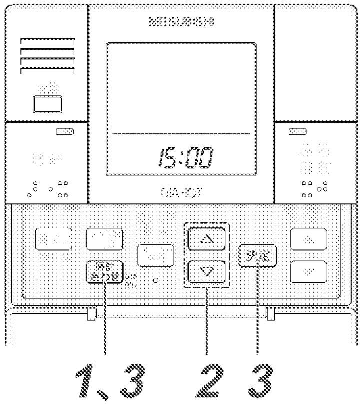


ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

時刻を合わせる

リモコンの時刻を正確な時刻に合わせてください。

台所リモコン



1 [時計合わせ] を3秒以上押す

表示部の数字が点滅します。

表示部 15:00

例）午後3時

● 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。

2 [△] または [▽] を押して 時刻を合わせる

[△][▽] を押すと1分間ずつ、数字がかわります。
（押し続けると、早く変わります。）

表示部 15:01

例）午後3時1分

● 表示部の時刻が点滅中に行なってください。

3 [決定] または [時計合わせ] を押す

設定完了です。
数字が点灯します。

表示部 15:01

● 設定が完了すると、「設定されました。」と音声でお知らせします。
● 浴室リモコンには、自動的に設定した時刻が表示されます。
● 約60秒間経過すると [決定] [時計合わせ] を押さなくても時刻設定が完了します。

お願い

● 時計の時刻は停電などにより若干変動します。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。
● 表示部に「00:00」が点滅している場合は、上記手順2からの操作を行なって時刻を合わせてください。わき上げできません。

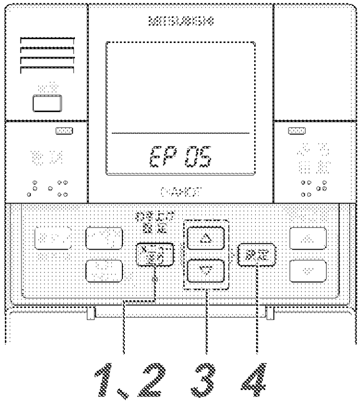
お知らせ

● サブリモコンをご使用の場合、サブリモコンでは時刻を設定できません。台所リモコンで設定した時刻がサブリモコンに表示されます。

電力契約モードを選ぶ

時間帯別電灯契約の種類によって、夜間時間帯や安価な時間帯が異なります。
電気料金を抑えるため、必ずご使用の契約に合う電力契約モードを選んでください。
契約している電力制度の内容については、各電力会社にお問い合わせください。

台所リモコン

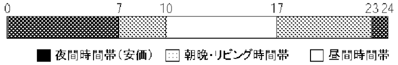


※電力契約モードの内容（平成18年6月現在）

表示	適用電力制度
EP 01	● 東京電力：電化上手　● 関西電力：はぴeタイム ● 沖縄電力：Eeらいふ
EP 02	● 中部電力：Eライフプラン
EP 03	● 中国電力：ファミリータイム
EP 04	● 北陸電力：エルフナイト10プラス　● 九州電力：電化deナイト
EP 05	● 東北電力：やりくりナイト8　● 東京電力：おトクなナイト8 ● 北陸電力：エルフナイト8　● 中部電力：タイムプラン ● 関西電力：時間帯別電灯　● 四国電力：電化deナイト、得トクナイト ● 九州電力：時間帯別電灯　● 沖縄電力：時間帯別電灯
EP 06	● 東北電力：やりくりナイト10、やりくりナイトS ● 東京電力：おトクなナイト10 ● 北陸電力：エルフナイト10 ● 九州電力：よかナイト10
EP 07	● 中国電力：エコノミーナイト
EP 08	● 北海道電力：ドリーム8、ドリーム8エコ（夜間時間帯22時～6時）
EP 09	● 北海道電力：ドリーム8、ドリーム8エコ（夜間時間帯23時～7時）
EP 10	● 北海道電力：ドリーム8、ドリーム8エコ（夜間時間帯24時～8時）

※時間帯例

例）EP 01



1 [メニュー送り] を3秒以上押す

「現在のタンク温度」が表示されます。

表示部 1 84

2 「現在のタンク温度」が表示中に [メニュー送り] を4回押す

電力契約モード表示になります。

表示部 EP 01

例）電力契約モード 01

● 工場出荷時は、「EP　01」に設定されています。

3 [△] または [▽] を押して 電力契約モードを選ぶ

[△][▽] を押すごとに表示が切り替わります。

表示部 EP 02

表示が切り替わります。

01⇔02⇔…⇔09⇔10

4 [決定] を押す

設定完了です。
表示部は時刻表示に戻ります。

表示部 EP 05

例）電力契約モード 05

● 「設定されました」と音声でお知らせします。表示部は時刻表示に戻ります。
● 手順4で60秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている電力契約モードで設定されます。

凍結防止

寒い季節になったら、凍結防止処置（凍結防止ヒーターのプラグを入れる、凍結予防運転を設定する）が行われているか、必ず確認してください。各配管に保温工事がしてあっても、冬期は本体周囲温度が0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損したり、リモコンにエラーが表示されたりすることがあります。（寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。）据付工事店（販売店）へ相談し適切な凍結防止対策をしてください。

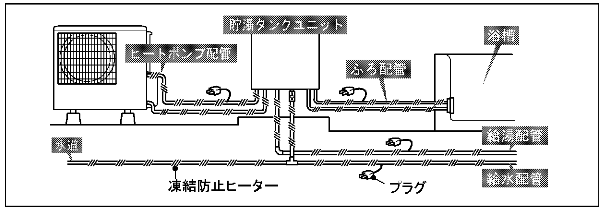
⚠注意

- 凍結防止処置の確認をする
  凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

お知らせ
- 貯湯タンクユニットとヒートポンプユニット用の凍結予防のため、タンク内にお湯がない場合、ヒートポンプユニットを動作させて凍結防止運転を行います。（運転停止日数が設定されている場合や運転モードが「深夜のみ」に設定されている場合でも、凍結防止のため動作することがあります。）

■凍結防止ヒーター（市販品）を使う

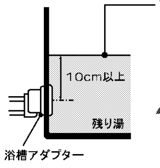
凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。



お願い
- 配管が凍結した場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。

■凍結予防運転（浴槽の残り湯循環）

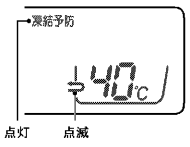
入浴後、排水せずにおふろのお湯を残しておくと自動で残り湯を断続的に循環して凍結予防を行います。凍結するおそれのある場合は、必ず、凍結防止ヒーターでの凍結防止も行なってください。



1 入浴後、排水せず浴槽の湯を残しておく
お湯の目安は浴槽アダプターの中心から約10cm以上です。

2 ヒートポンプユニット内の温度センサーが約3℃以下を検知すると凍結予防のため、ふろ配管に残り湯を循環させます。
（保温運転はしません。）

運転中の表示
（浴室リモコン）



お知らせ
- 凍結予防運転はふろ自動運転が「切」のときに作動します。
- 外部の配管を含めて循環させているため、動作中は冷たい水が出ることがあります。
- 浴槽に水がない状態でも凍結予防運転は動作するため、動作音がしたり、浴槽アダプターから水が出たりします。
- 「残り湯循環」を行なった次の日は、残り湯を排水してから、湯はりを行なってください。
- 凍結予防運転を行なわないように設定することができます。（29）
  ただし、凍結するおそれがありますのでご注意ください。

停電・断水時など

停電したとき

この給湯機はメモリ機能がついていますのでお客さまが設定した「時刻」や「わき上げ温度」などは記憶されています。ただし、時刻がずれることがありますので、必ず時刻を合わせ直してください。

- 停電終了後、リモコンの設定は、停電前の設定に戻ります。
- わき上げ中に停電した場合は、停電終了後にわき上げを行います。

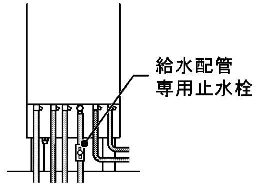
お願い
- 正確な時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。
- 湯はり中の停電

停電時間20分以内	自動的に湯はりを再開します。
停電時間20分を越えたとき	いったん、浴槽の湯を全部抜いてから、再度、ふろ自動運転スイッチを押して湯はりを行なってください。（浴槽に湯が残っていると、湯はりを再開したときに設定温度・水位が保てなくなります。）

断水したとき

①断水したときや近くで水道工事が行われるときは、給水配管専用止水栓を閉じてください。
（閉じると給湯機からのお湯が止まります。）
閉じないでそのまま使用すると、濁った水で貯湯タンクユニットのストレーナー部が目詰まりし、湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。

②工事が終了したら、蛇口の水側を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、給水配管専用止水栓を開いて使用を再開してください。



給湯をとめるとき

湯水混合栓のパッキンの交換などで、給湯機からの給湯をとめるときは、水道の元栓と給水配管専用止水栓を閉じてください。

お願い
- パッキン交換などの作業を行う場合、一度、蛇口を開き、お湯が出なくなったことを確認してから作業を行なってください。

ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

長期間使用しない

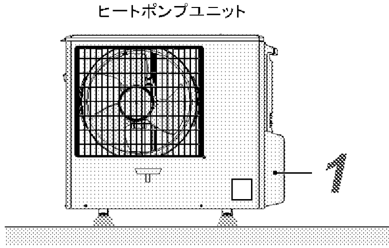
長期間（1カ月以上）使用しないときは、運転を止め貯湯タンクユニット、ヒートポンプユニットの水を抜きます。また、凍結による不具合防止のため、給湯機の通電を行なわないときは、下記要領で水抜きを行なってください。水抜きを行わないと凍結により機器が破損することがあります。

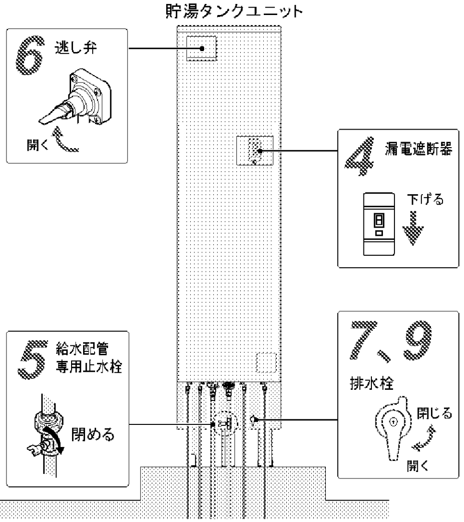
⚠警告

排水時は、やけどに注意する

⚠注意

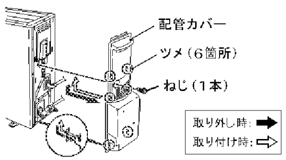
- 長期間（1カ月以上）使用しないときは、タンクの水を抜く
- タンクの熱湯を直接排水しない



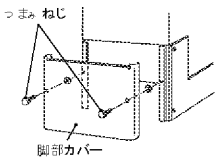


1 カバーの外しかた

〈ヒートポンプユニットの配管カバー〉

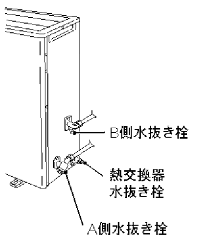


〈貯湯タンクユニットの脚部カバー〉



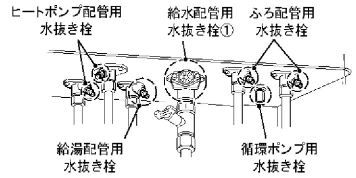
8 水抜き栓、非常用取水栓の取付位置

〈ヒートポンプユニット〉

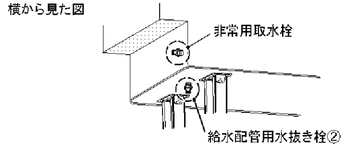


〈貯湯タンクユニット〉

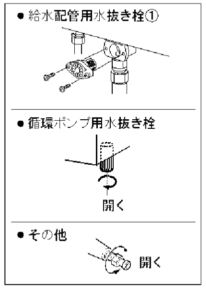
前から見た図



横から見た図



水抜き栓・空気抜き栓・非常用取水栓の開きかた



1 前日から準備できる（タンクのお湯を抜くことがわかっている）場合、わき上げ停止日数を「2日」に設定し、わき上げを停止する

- あらかじめ前日に設定しておけば、ムダにお湯をわき上げることがなくなります。

2 ヒートポンプユニットの配管カバーを外す（貯湯タンクユニットに脚部カバーがついている場合は脚部カバーの前面カバーも外す）

3 タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓（例えば台所など）を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す

- 熱いお湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください。

4 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「切」にする

5 給水配管専用止水栓を閉じる

貯湯タンクユニットへの給水を止めます。

6 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げる

タンクへ空気を取り入れます。

7 貯湯タンクユニットの排水栓を開く

タンクの水（お湯）を抜きます。
水が抜けるまでに約120～140分かかります。

- 排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。

8 タンクの排水が終わったら、機器の水抜き（図に示す各ユニットの水抜き栓、非常用取水栓を開く）をする

配管の水（お湯）を抜きます。容器などで受けて排水します。

9 手順8（各ユニットの水抜き栓を開く）完了後、1時間程度放置してから、水抜き栓、排水栓を閉じる

10 手順2で外したヒートポンプユニットの配管カバーを取り付ける

- 手順2で外した脚部カバーの前面カバーも取り付けてください。

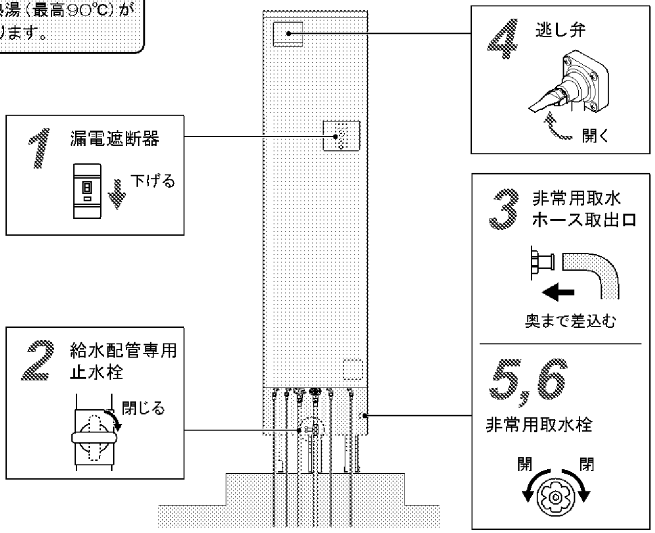
お願い

- 排水直後に逃し弁を閉じないでください。タンクが負圧になり破損する原因となります。（逃し弁は再び使用するときまで閉じないでください。）
- 再び使用するときは、排水栓、水抜き栓が閉じていることを確認してから、初めて使う（32）を行なってください。

災害などによる断水

タンクの水（お湯）を生活用水として利用できます。
非常用取水ホースは取扱説明書に同梱されています。

⚠警告
取水時は、やけどに注意する
取水中、急に熱湯（最高90℃）が出る場合があります。



1 貯湯タンクユニットの漏電遮断器の電源レバーを「切」にする
電気の供給を停止します。

2 給水配管専用止水栓を閉じる
貯湯タンクユニットへの給水を止めます。

3 非常用取水ホースを取出口に取り付ける

4 貯湯タンクユニットの逃し弁のレバーを上げる
タンクへ空気を取り入れます。

5 非常用取水栓を開く
タンクの水（お湯）を取り出します。バケツなどで受けます。

〈取水が終わったら〉

6 非常用取水栓を閉じる

お願い
- 再び使用するときは、逃し弁のレバーを下げ、非常用取水栓が閉じていることを確認してから、初めて使う（P32）を行なってください。
- 貯湯タンクユニットに脚部カバーがついている場合は、脚部カバーの前面カバーを外してから行なってください。（脚部カバーの外し方 P38）

定期点検（有料）

給湯機を少しでも長くお使いいただくために、3～4年に1度定期点検（有料）を行なってください。
定期点検については、据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」へご相談ください。
点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

■定期点検の主な内容

項目	内容
据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）、給水用具（逆流防止装置）※などの点検および消耗部品の交換
清掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）、貯湯タンクユニットのストレーナーやヒートポンプ配管用ストレーナーの掃除

※給水用具（逆流防止装置）に関しては、（社）日本水道協会発行の給水用具の維持管理指針に基づいて点検をおすすめします。

■消耗部品

- 減圧弁
- 逃し弁
- パッキン類
- 混合弁
- 電磁弁
- ポンプ
- 二方弁
- バイパス弁
- センサー類

お願い
- 上記部品の交換時は、当社純正部品をご指定ください。

仕様・機器の役割など

形名	一般地	システム	SRT-HP37WZ1	SRT-HP43WZ1
		ヒートポンプユニット	SRT-HPU45A1	SRT-HPU60A1
		貯湯タンクユニット	SRT-HPT37WZ1	SRT-HPT43WZ1
適用電力制度			季節別時間帯別電灯／時間帯別電灯（通電制御型）	
種類（設置場所）			屋外型（屋内設置不可）	
タンク容量			0.37m³（370L）	0.43m³（430L）
定格電圧（周波数）			単相 200V（50／60Hz）	
ヒートポンプユニット	定格加熱能力/消費電力 ※2 ※3		4.5kW／0.915kW	6.0kW／1.22kW
	夏期加熱能力/消費電力 ※2 ※4		4.5kW／0.89kW	4.5kW／0.89kW
	冬期高温加熱能力/消費電力 ※1 ※2 ※5		4.5kW／1.50kW	6.0kW／1.78kW
消費電力	循環ポンプ（ふろ保温用）		0.130kW（50Hz）／0.161kW（60Hz）	
	凍結防止ヒーター		0.096kW	
	制御用		0.020kW	
最大電流			16A	17A
わき上げ温度			約65℃～約90℃	
寸法	ヒートポンプユニット（高さ×幅×奥行き）		732mm ×800（＋80※）mm ×285（＋23）mm ※配管カバー寸法	
	貯湯タンクユニット（高さ×幅×奥行き）		1900 × 1120 × 430mm	2170 × 1120 × 430mm
質量	ヒートポンプユニット		約69kg	
	貯湯タンクユニット		約105kg（満水時約475kg）	約115kg（満水時約545kg）
運転音 ※6			38dB	40dB
水側最高使用圧力			193kPa（逃し弁設定値）	
冷媒名（封入量）			CO_2（1.2kg）	
安全装置			漏電遮断器、缶体保護弁	
リモコン（別売）	台所リモコン		RMC-KD1（外形寸法 ： 縦 130mm 横 145mm 厚さ 21.5mm）	
	浴室リモコン		RMC-BD1（外形寸法 ： 縦 110mm 横 210mm 厚さ 24mm）	
	サブリモコン		RMC-KZ1（外形寸法 ： 縦 130mm 横 145mm 厚さ 21.5mm）	

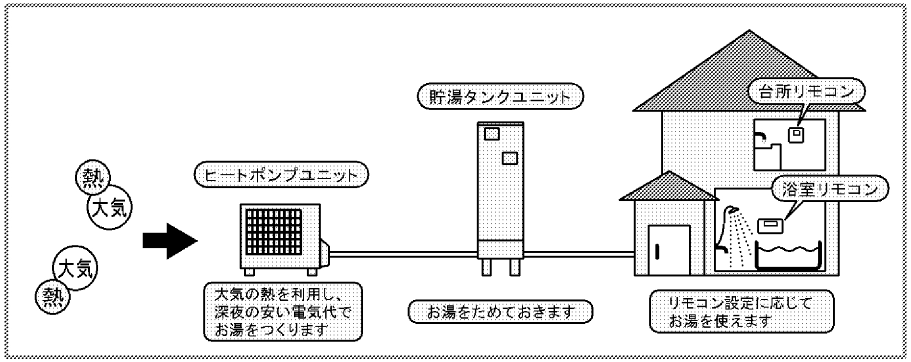
※1 低外気温時は除霜のため、加熱能力が低下することがあります。
※2 わき上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。
※3 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）16℃／12℃、水温17℃、わき上げ温度65℃
※4 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）25℃／21℃、水温24℃、わき上げ温度65℃
※5 作動条件：外気温（乾球温度／湿球温度）7℃／6℃、水温9℃、わき上げ温度90℃
※6 定格条件下での測定（JISのルームエアコンディショナに準じ測定）。
運転音は、実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反射を受け、表示値より大きくなります。

※3、4、5、6について
●外気温：理科年表、月別平年気温・湿度（1961年から1990年までの平均値）
●水　温：（社）ソーラーシステム振興協会「ソーラーシステムの設計基準に関する調査研究」（昭和57年9月）
●いずれも東京・大阪の季節別環境条件です。

◈この給湯機は、申請によって通電制御型として電気料金の割引きが適用されます。適用を受けるため、必ず、据付工事店（販売店）に依頼するか、お客さまご自身で電力会社に申請を行なってください。（買い替え時などで機種変更した場合でも、電力会社へ申請が必要です。）

●必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。自家浄水システム等をご使用の場合は、水質によっては故障の原因になります。

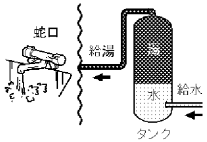
■機器の役割



■給湯機の基本原理

1.自動給水・押上げ方式です

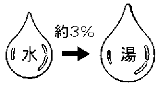
蛇口をひねると、タンク内のお湯は給水水圧によって押上げられ、タンク上部の給湯口より給湯配管を通って自動的に採湯することができます。使用したお湯の分だけの水が、給水口より水道水圧を利用して自動的にタンクに供給されますので、タンク内は常にお湯（水）で満たされています。



2.水は体積膨張します

水がお湯になると必ず体積膨張を起こし、約3%増加します。

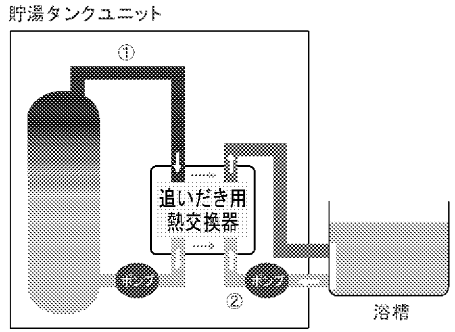
例えば、370Lの温水器では、約11L分、430Lの温水器では、約13L分増えます。この増えた分を逃す目的で逃し弁が取付けられます。わき上げ中に逃し弁からお湯が少しずつ排水されるのは、故障ではありません。正常な動作なのです。



■追いだきの仕組み

タンクからの熱いお湯（図中①）と浴槽からのぬるいお湯（図中②）を熱交換器で熱交換することで、浴槽からのぬるいお湯をあたためます。（追いだき）

※ふろ配管は、独立した回路となっていますので、おふろのお湯がタンク内に入ることはありません。



注 説明に必要な部品、配管のみ記載しています。

お手入れと点検

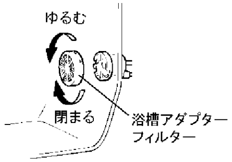
日常のお手入れ

1 浴槽アダプターのお手入れ

浴槽のお湯を排水した後に行います。お手入れは、こまめに行なってください。

①浴槽アダプターフィルターを外し、水洗いする
歯ブラシなどを使用すると、細部の汚れがおちます。

②元どおりに取付ける
取付けがゆるいと、運転中に外れ、故障の原因になります。



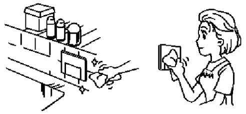
お願い ●浴槽アダプターの角部や突起で手、指などにけがをしないようにしてください。

2 時刻の確認

時刻がずれていると電気料金が高くなってしまいますので、1カ月に1回程度確認を行なってください。ずれている場合は、台所リモコンで時刻を合わせ直してください。

3 リモコンのお手入れ

表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。



お願い ●ベンジンやシンナー、アルコールなどの化学薬品は使用しないでください。変形や変色の原因になります。

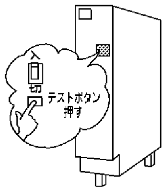
1年に2～3回程度のお手入れと点検

1 漏電遮断器の動作点検

漏電遮断器の点検は、電源供給中に行なってください。

①テストボタンを押す
電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。

②必ず電源レバーを「入」に戻す



⚠警告	漏電遮断器の動作を確認する（感電の原因）

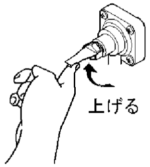
お願い ●電源レバーが「切」にならない場合は、据付工事店（販売店）へご連絡ください。

2 逃し弁の点検

動作点検と水漏れ点検を行います。

〈動作点検〉
レバーを上げて逃し弁を開き、水（お湯）が排水口から出ることを確認します。
水（お湯）が出れば正常です。

〈水漏れ点検〉
わき上げをしていないとき（台所リモコンに「わき上げ中」が表示されていないとき）、排水口から水（お湯）が出ていないかを確認します。水（お湯）が出ていなければ正常です。水（お湯）が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かしてください。



⚠警告	点検時は、配管に手を触れない（やけどの原因）

⚠注意	逃し弁の点検をする タンクや配管が破裂してやけどの原因になります。

お願い
●逃し弁は高い位置に付いていますので、踏み台などを使用して、点検を行なってください。（点検時は、転倒しないよう注意してください。）
●動作点検、水漏れ点検を行って正常ではない場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店（販売店）へご連絡ください。

3 配管の点検

配管の保温材破損や水漏れがないか点検します。水漏れが生じている場合は、据付工事店（販売店）にご連絡ください。特に冬期に入る前には、必ず保温材のチェックを行います。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。

⚠注意	配管を点検をする マンションなど、中・高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

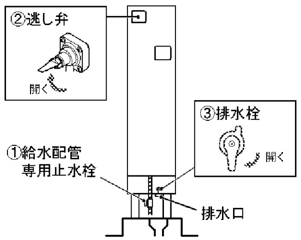
お願い ●本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、給水配管専用止水栓を閉じ、200V電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店（販売店）へご連絡ください。

4 洗浄剤を使ってふろ配管をきれいにする（循環洗浄）

1年に2～3回、または汚れが目立つ場合は、洗浄剤を使って循環洗浄を行なってください。31

5 貯湯タンクのお手入れ

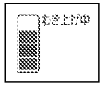
①給水配管専用止水栓を閉じる
②逃し弁を開く
③排水栓を約1～2分間開く
タンクの下部にたまった汚れを排水します。
排水ホッパーから排水があふれないように
排水栓を調整してください。
④汚れがなくなったら排水栓を閉じる
汚れが多い場合は、数回繰り返します。
⑤給水配管専用止水栓を開く
⑥排水口から勢いよく水が出たら、逃し弁を閉じる



⚠警告	排水時はお湯に手を触れない（やけどの原因）

お願い
●わき上げ中（台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているとき）は行わないでください。
●タンクのお手入れを行うときは、同時に排水管（溝）のゴミつまりなども点検してください。ゴミなどで排水が流れにくい場合は、水漏れ事故防止のため据付工事店（販売店）へご連絡ください。（有償）

わき上げ中の表示



ご使用の前に
よく使う機能
上手な使い方
準備
こんなとき

故障かな？

症状	原因	処置
リモコンの表示部が点灯しない（電源が入らない）	２００Ｖ電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。
	漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。再度「切」になる場合は、そのまま据付工事店（販売店）へご連絡ください。
お湯が出ない お湯の出が悪い	給水配管専用止水栓が閉じている	閉じていれば開いてください。
	断水している（蛇口から水がでますか?）	断水が終わるまで待ってください。
	配管が凍結している	凍結していた場合は、給水配管専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。
お湯がわかない お湯が足りない	「深夜のみモード」で使用している	「通常モード」に設定してください。☞27
	時刻が設定されていない（リモコンの時刻表示部が点滅している）	時刻を設定してください。☞34
	台所リモコンの停止日数が表示されている	停止日数を解除し、満タンわき増しを利用してください。（停止日数の解除 ☞30、満タンわき増し ☞18）
	200V電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。
	漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。再度「切」になる場合は、そのまま据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	わき上げ湯温が低い	「少なめ」の場合は「おまかせ」または「多め」へ設定を変えてください。☞26
	台所リモコンに「わき上げ中」が表示されていないときに、逃し弁の排水口から、お湯（水）がでている。	逃し弁の点検を行なってください。☞44 逃し弁が正常でもお湯（水）が出ている場合は、減圧弁の故障が考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているときに、お湯をたくさん使用した（特に夜間時間帯）	満タンわき増しを利用してください。☞18
	いつもに比べてお湯をたくさん使用した	満タンわき増しを利用してください。翌日の使用湯量が多くなると予測できるときは、あらかじめわき上げ湯温の設定を上げてください。
給湯温度を変更できない	リモコンに優先権がない	浴室リモコンの優先スイッチを押してから、給湯温度を変更してください。☞20
排水口からお湯（水）が出ている	リモコンに「わき上げ中」の表示がないときは、逃し弁、減圧弁または缶体保護弁等の故障です。	逃し弁の点検を行なってください。☞44 逃し弁が正常でもお湯（水）が出ている場合は、減圧弁や缶体保護弁の故障が考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
	リモコンに「わき上げ中」が表示されている	わき上げ中は体積が増えた分のお湯が、少しずつ排水されます。正常動作です。
湯はりができない	リモコンに「Ｕ０３」が表示されている	浴槽の排水栓を閉じてから、湯はりをしてください。湯はりの設定量を増やして湯はりしてください。☞12 ☞13
	リモコンに「残湯なし」が表示されている	満タンわき増し（☞18）を行なってタンク内をわき上げてから湯はりをしてください。☞12

症状	原因	処置
浴槽のお湯があつい	湯はり温度の設定が高い	湯はり温度を低く設定してください。☞13 または「ぬるく」スイッチを押してください。☞15
	追いだき中	追いだきを中止してください。☞14
浴槽のお湯がぬるい	湯はり温度の設定が低い	湯はり温度を高く設定してください。☞13 または、「追いだき（☞14）」、「高温さし湯（☞22）」を使用してください。
浴槽のお湯が少ない	湯はり湯量の設定が少ない	湯はり湯量を多く設定してください。☞13 または「たっぷり」スイッチを押してください。☞16
浴槽のお湯が多い、あふれる	湯はり湯量の設定が多い	湯はり湯量を少なく設定してください。☞13 浴槽の残水を排水してから、湯はりをしてください。
追いだきができない	湯はり中	湯はり中は追いだきは使用できません。
	「あつく」スイッチを押し続けていない	追いだきをするときは、「あつく」スイッチを３秒以上押し続けてください。
	リモコンに「残湯なし」が表示されている	満タンわき増し（☞18）を行なってタンク内をわき上げてから追いだきを使用してください。
	浴槽の残り湯がない（浴槽アダプターより少ない）	浴槽のお湯が浴槽アダプターより多いときに追いだきを行なってください。☞14
高温さし湯ができない	湯はり中	湯はり中は高温さし湯は使用できません。
	「たっぷり」スイッチと「あつく」スイッチを同時に押し続けていない	高温さし湯をするときは、「たっぷり」スイッチと「あつく」スイッチを同時に３秒以上押し続けてください。☞22
	リモコンに「残湯なし」が表示されている	満タンわき増し（☞18）を行なってタンク内をわき上げてから高温さし湯を使用してください。
	浴槽の残り湯がない（浴槽アダプターより少ない）	浴槽のお湯が浴槽アダプターより多いときに高温さし湯を行なってください。☞22
浴槽や洗面器等に青い線がつく	湯あかと銅配管等から溶出した銅イオンが反応して不溶性の青い銅石けんが付着したものです。	台所用の油汚れ専用の洗剤をスポンジにつけてこすれば除去できます。こまめな清掃により湯あかがつかないようにすれば防止できます。
音声ガイドが出ない	音量調節で「音声を切ります」に設定している	「音声を切ります」以外の設定にしてください。☞23
通話できない	「通話」スイッチを押してから６０秒以上たっている。	もう一度「通話」スイッチを押してください。☞17（約６０秒で自動的に切れます。）
	音量設定が小になっていて聞こえにくい	通話音量を大にしてください。☞17
	リモコンに向かって話していない、またはリモコンに近づきすぎている	適切な位置で通話してください。☞17
通話中にスピーカーから「ピー」という音が出る	通話音量を下げてください。☞17	
リモコンの音声ガイドやブザーが鳴る	給湯温度を６０℃に変更したときは、リモコンの音声ガイドやブザーが鳴ります。また、「優先権」を移したときは、「優先権」がなくなったリモコンのブザーが鳴ります。	

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口（☞51）」へご相談ください。

故障かな？（つづき）

こんなときは故障ではありません

だいじょうぶかな？	故障ではありません
貯湯タンクユニットの排水口からお湯（水）や湯気が出ている	わき上げ中は、水がお湯になるときに体積が増える分のお湯が少しずつ排水されます。正常動作です。ただし、台所リモコンに「わき上げ中」の表示がないときは弁類の故障が考えられます。
ヒートポンプユニットが運転/停止を繰り返す	気温が低いときは、熱交換器の除霜のためファンの運転/停止を繰り返します。
わき上げ運転中、ヒートポンプユニットのドレン口から水が出ている	運転中はフィンが結露し、ドレン口から少量（温度や湿度により変化します。）の水が出ることがありますが故障ではありません。
昼間にヒートポンプユニットが動く	今までの使用湯量を考慮して、必要に応じ、わき増し運転をしています。
運転モードを「深夜のみ」に設定していても昼間にヒートポンプユニットが動く	外気温度が低下すると、凍結防止のための運転を行うことがあります。
運転停止を設定していてもヒートポンプユニットが動く	外気温度が低下すると、凍結防止のための運転を行うことがあります。
夜間時間帯になっても、すぐにわき上げを行わない（ヒートポンプユニットが動いていない）	給水水温が高い場合や残湯量が多い場合は、夜間時間帯になってもすぐにわき上げを行いません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせてわき上げを完了させます。（ピークシフト機能）
わき上げ運転中、ヒートポンプユニットの背面が霜で白くなる	冬期運転中は蒸発器のフィンに霜がつくことがあります。
設定したわき上げ温度までわき上がらない	以下のことを行うとタンク内の湯温がわき上げ温度まで上がらない場合があります。配管からの放熱や外気温度が低い場合も同様です。 ①台所リモコンに「わき上げ中」が表示されているときにお湯を使用した場合 ②わき上げモードの設定をかえた場合 （「少なめ」→「多め」または、「おまかせ」→「多め」） ③給水水温が低く、残湯量が少ない場合 ●給水水温…10℃以下　●残湯量……20L未満 ④外気温度が低い場合 機器の保護のため、外気温度がマイナス10℃以下になると、わき上げ温度を自動的に約65℃に調整します。 （リモコンでのわき上げ温度設定に関係なく低く調整します。）
満タンスイッチを押しても、わき上げを開始しない	タンク内が既にわき上がっている場合は、わき上げを行いません。「満タンわき増し」を設定すると、タンク内のお湯が50L以上減ったとき自動的にわき上げを開始します。
お湯を使っていないのに残湯量表示が消える	自然放熱などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても表示が変わることがあります。
リモコンの時刻表示が「00:00」で点滅する	時刻を合わせ直してください。
ふろ自動運転を「切」にしているのにポンプが動作する	以下の場合は、ポンプが動作することがあります。 ①ふろ自動運転を「切」にした直後 保温動作中（ポンプ運転中）にふろ自動運転を「切」にした場合、ポンプ運転はすぐには止まりません。 ②浴槽の凍結予防運転時（「凍結予防」と表示されます。） ③追いだき中
ふろ自動を「切」にしても浴槽アダプターから冷たい水が出る、または音がする	ふろ配管の凍結予防運転を行なっています。 （「凍結予防」と表示されます。）
湯はりが途中で止まる（断続的に湯はりを行う）	これは循環ポンプを運転し、湯はり配管の空気を抜く動作です。（ふろ自動ランプが点滅していれば正常に湯はりを行なっています。）
追いだきスイッチを「切」にしたのにポンプが動作する	追いだき中に追いだきスイッチを「切」にした場合、ポンプの運転はすぐには止まりません。（配管内に残った熱いお湯を押し出すため、しばらくポンプが動作します。）

だいじょうぶかな？	故障ではありません
浴槽の水が青く見える	光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また、配管（銅配管）から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽や洗面部材などが青くなることがありますが異常ではありません。
浴槽アダプターから汚れが出る（浴槽内に汚れが出る）	配管内にたまった汚れが出てきています。循環洗浄を行なってください。また、浴水を排水するときは必ず洗浄スイッチを押してください。（浴槽内にタオルなどを持ち込むと、タオルの繊維等が汚れとして浴槽内や配管内に残ることがあります。）
浴槽アダプターの内側が赤っぽく汚れている	浴槽アダプターの内側に付く赤っぽい汚れは水あかですのでこまめなお手入れをお願いします。
お湯が白く濁って見える	水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。
浴槽の残り湯が臭う	前日の残り湯を追いだき等をしてご使用になる場合、浴槽の湯が臭うことがあります。臭いが気になる場合は、お湯を入れかえてご使用ください。
お湯から油がでる、お湯が臭い	初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。臭いが気になる場合は本書の手順（38 32）によりタンク内の湯を入れかえてください。

リモコンにユーザーメッセージまたはエラーが表示された場合の処置

	表示	原因（症状）	処置
ユーザーメッセージ	U00	給湯機の給水口にお湯が供給されています。	給湯機の給水口に水を供給してください。ソーラー温水器や給湯機が接続されている時は据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。
		給水配管専用止水栓が閉じているときに湯側の蛇口を開きました。	給水配管専用止水栓を開いてから、湯側の蛇口を開いてください。
		断水時や配管が凍結しているときに湯側の蛇口を開きました。	断水時は断水が終わるまで待ち、湯側の蛇口を開いてください。凍結しているときは、給水配管専用止水栓を閉じて、据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。
	U03	浴槽の排水栓が閉じていない状態で湯はりをしています。	浴槽の排水栓を閉じてから湯はりをしてください。
		湯はり湯量を少なく設定しました。	湯はり湯量を増やしてください。
	U09	停電などで初期設定に戻ったとき、浴槽にお湯（残水）が入っている状態で湯はりをしています。	いったん、浴槽のお湯（残水）を排水してから湯はりをしてください。
エラー	P05	タンク内に水がありません。	タンクを満水にしてください。
		給水配管専用止水栓が閉じています。	給水配管専用止水栓を開いてください。
		断水しています。	断水が終わるまで待ってください。
		配管が凍結しています。	給水配管専用止水栓を閉じて、据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」へご連絡ください。
	H03	給湯機とリモコンが正しい組み合わせではありません。	据付工事店（販売店）へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。
	H11	貯湯タンクユニットとヒートポンプユニットが正しい組み合わせではありません。	据付工事店へ連絡し、正しい組み合わせのものと交換してください。（わき上げは行います。）
	その他の表示（E05）など	給湯機の点検が必要です。	200V電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「切」にし、給水配管専用止水栓を閉じてから、据付工事店（販売店）または「三菱電機　修理窓口」へご連絡ください。

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機 修理窓口（51）」へご相談ください。

アフターサービス

■保証書（添付）

※保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保管してください。）

※据付工事説明書（別添付）で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間…お買上げ日から2年間です。ただし、熱交換器・コンプレッサーは3年間、タンクは5年間です。

■補修用性能部品の保有期間

※この製品の補修用性能部品を製造打切り後10年保有しています。

※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

※お買上げの販売店かお近くの「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）へご相談ください。

■修理を依頼されるときは

※「故障かな？」（P.46）にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店（販売店）にご連絡ください。

※保証期間中は

修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店（販売店）が修理させていただきます。

※保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

※修理料金は

技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。

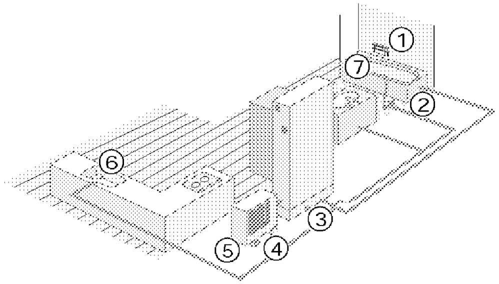
※ご連絡いただきたい内容

1.品名 ：三菱 自然冷媒ヒートポンプ式電気給湯機
2.形名 ：貯湯タンクユニットの前面カバーに表示してあります。（P.7）

（例）エスアールテー エイチピーテー ダブリュウゼット
SRT-HPT37WZ1

3.お買上げ日 ：年月日
4.故障の状況 ：できるだけ具体的に
5.お名前・ご住所（付近の目印なども）・電話番号・訪問希望日

こんなときは故障ではありません



①追いだきができない、エラーも表示されない	浴槽アダプターの目詰まりが考えられます。フィルターを点検し、循環洗浄を行なってください。（P.31）
②浴槽アダプターから冷たい水が出る、または勝手に運転する	ふろ配管の凍結予防運転を行っています。（P.36）
③排水口からお湯（水）や湯気が出る	わき上げ中は、お湯が少しずつ排水されます。
④「深夜のみ（運転モード）」、「停止日数」を設定していてもヒートポンプユニットが動く	外気温度が低下すると、凍結防止や除霜のための運転を行うことがあります。
⑤ヒートポンプユニットから水が出ている	運転中はドレン口から少量の水が出ることがあります。
⑥お湯の温度がリモコンで設定した湯温よりも低い	配管の放熱によって、温度が低くなることがあります。
⑦浴槽の水が青く見える	光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また、配管（銅配管）から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽などが青くなることがあります。

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などで お買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は

修理のお問合わせは → 修理窓口 へ

その他のお問合わせは → ご相談窓口 へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1.お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2.上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3.あらかじめお客様からご了解をいただいている場合及び下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
②法令等の定める規定に基づく場合。
4.個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口 電話受付：365日24時間

北海道・東北地区

北海道全域・宮城県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット http://www.melsc.co.jp

青森 (017)773-8381 青森市大字野木字野尻 37-184	大館 (0186)42-2781 大館市餅田 2-5-44
八戸 (0178)28-8544 八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8	山形 (023)624-0018 山形市大野目 2-1-21
盛岡 (019)637-7454 盛岡市羽場13地割30-11	鶴岡 (0235)24-6161 鶴岡市上畑町 5-4
水沢 (0197)25-4511 奥州市水沢区卸町2-3	郡山 (024)959-6543 郡山市喜久田町卸1-76-1
秋田 (018)865-4471 秋田市八橋三和町19-36	会津 (0242)27-4426 会津若松市天寧寺町3-7
横手 (0182)32-1785 横手市卸町 3-2	原町 (0244)24-2842 南相馬市原町区桜井町 1-173
	いわき (0246)26-1822 いわき市小島町 1-2-2

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県・茨城県
埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県
静岡県

東日本フロントセンター
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (03) 3424-1111
ファックス (03) 3424-1115
インターネット http://www.melsc.co.jp

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県
岐阜県・長野県（飯田地区）
石川県・富山県・福井県・広島県
山口県・島根県・鳥取県・岡山県
香川県・徳島県・高知県・愛媛県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット http://www.melsc.co.jp

九州地区

福岡県・佐賀県

西日本フロントセンター
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル 0120-56-8634
通常電話番号（携帯電話対応） (06) 6454-3901
ファックス (06) 6454-3900
インターネット http://www.melsc.co.jp

長崎 (095)834-1116 長崎市丸尾町 4-4	宮崎 (0985)56-4900 宮崎市大字赤江字飛江田 150-1
佐世保 (0956)30-7740 佐世保市木原町 155-1	延岡 (0982)21-3540 延岡市惣領町 25-5
熊本 (096)380-0211 熊本市石原 1-10-35	鹿児島 (099)260-2421 鹿児島市卸本町 7-17
八代 (0965)33-5173 八代市緑町 13-1	沖縄 (098)898-3333 宜野湾市大山 7-12-1
大分 (097)558-8803 大分市向原西 1-8-1	

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日24時間

※全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日
※通常電話番号（携帯電話対応）03-3414-9655
※ファックス 03-3413-4049

※ご相談対応 平日 9：00～19：00
土・日・祝 9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

※所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K06A

困ったときは

12 おふろにお湯を入れる
14 あつくする（追いだき）
34 時刻を合わせる
19 お湯が少なくなったとき
40 災害などによる断水
46 故障かな?
50 アフターサービス

よくあるご質問

①追いだきができない、エラーも表示されない

浴槽アダプターの目詰まりが考えられます。フィルターを点検し、循環洗浄を行なってください。☞31

②浴槽アダプターから冷たい水が出る、または勝手に運転する

ふろ配管の凍結予防運転を行っています。☞36

③排水口からお湯（水）や湯気が出る

わき上げ中は、お湯が少しずつ排水されます。

④「深夜のみ（運転モード）」、「停止日数」を設定していてもヒートポンプユニットが動く

外気温度が低下すると、凍結防止や除霜のための運転を行うことがあります。

⑤ヒートポンプユニットから水が出ている

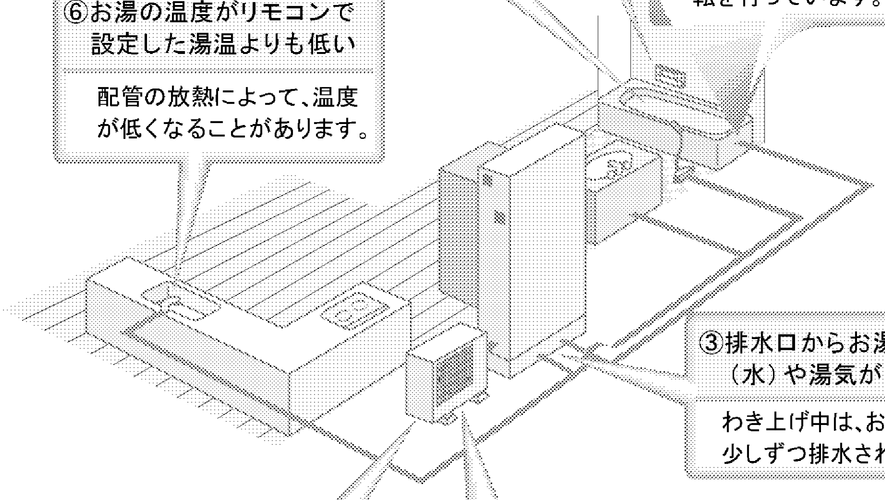
運転中はドレン口から少量の水が出ることがあります。

⑥お湯の温度がリモコンで設定した湯温よりも低い

配管の放熱によって、温度が低くなることがあります。

⑦浴槽の水が青く見える

光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また、配管（銅配管）から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽などが青くなることがあります。



製品形名（製造番号）	SRT-　　　　〈　　　　〉	据付工事店（販売店）の店名・住所・電話番号
台所リモコン形名	RMC-	
浴室リモコン形名	RMC-	
お買上げ日	年　　月　　日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

愛情点検

★長年ご使用の給湯機の点検を!　●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後10年です。

こんな症状はありませんか	●水が漏れている ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、給水配管専用止水栓を閉じてから、据付工事店に点検・修理（有料）をご相談ください。

三菱電機株式会社

群馬製作所　〒370-0492 群馬県太田市岩松町800

電話番号　0276-52-1111（代表）

この取扱説明書は再生紙を使用しました。

T965Z043H11〈2006-10〉